

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-8

＜第42週＞インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向
＜9月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.9-11

＜百日咳＞
2007年の各週の定点当たり報告数は、2001年以降の当該週と比較して、多くの週で最高値となっている



病原体情報
P.12-16

インフルエンザウイルス 2007/08シーズン／麻疹ウイルス 2007年／無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2007年



速報
P.17-19

2006/07シーズン夏季のインフルエンザ流行－沖縄県／中国への観光旅行帰国後、細菌性赤痢感染が判明した事例－山形県



海外感染症情報
P.20

インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況



感染症の話
P.21

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(42週)
P.22-28



グラフ総覧(9月)
P.29-33



9月のデータ
P.34-36



42週のデータ
P.37-49



発生動向総覧

※2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

<第42週コメント> 10月24日集計分

◆全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核 223例

3類感染症: 細菌性赤痢 5例〔感染地域:国内(都道府県不明)1例、中国3例、インド/タイ/シンガポール1例〕

腸管出血性大腸菌感染症 126例(うち有症者86例、うちHUS 5例、死亡1例)

感染地域:すべて国内

国内の多い感染地域:宮城県(20例)*、千葉県(13例)、大阪府(9例)

*うち17例は仕出し弁当による食中毒に関連した集団発生

年齢群:10歳未満(41例)、10代(14例)、20代(19例)、30代(21例)、40代(7例)、50代(14例)、60代(2例)、70歳以上(8例)

血清型・毒素型:O157 VT1・VT2(77例)、O157 VT2(20例)、O26 VT1(13例)、O157 VT1(4例)、O55 VT2(1例)、O91 VT1(1例)、O103 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、O165 VT1・VT2(1例)、その他/不明(7例)

腸チフス 1例(感染地域:インド/ネパール)

4類感染症: E型肝炎 1例(感染地域:バングラデシュ、感染源:不明)

A型肝炎 1例(感染地域:徳島県)

つつが虫病 1例(感染地域:鹿児島県)

デング熱 1例(感染地域:フィリピン)

日本紅斑熱 1例(感染地域:鹿児島県)

マラリア 1例(熱帯熱、感染地域:ガーナ)

レジオネラ症 11例(すべて肺炎型)

年齢群:4歳1例、50代3例、60代1例、70代3例、80代3例

感染地域:愛知県3例(うち1例温泉)、岩手県1例、福島県1例、茨城県1例、千葉県1例、岐阜県1例、岡山県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)1例

5類感染症: アメーバ赤痢 5例(腸管アメーバ症4例、腸管および腸管外アメーバ症1例)

感染地域:すべて国内

感染経路:性的接触(同性間)2例、その他1例、不明2例

ウイルス性肝炎 2例〔ともにB型、感染経路:ともに性的接触(異性間)〕

急性脳炎 1例(病原体不明、50代)

クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性プリオン病古典型)

後天性免疫不全症候群 12例(無症候6例、AIDS 3例、その他3例)

感染地域:国内10例、国内・国外不明2例

感染経路:性的接触9例(異性間4例、同性間5例)、静脈薬物常用2例、不明1例

梅毒 5例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、無症候3例)

破傷風 2例(20代1例、80代1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例

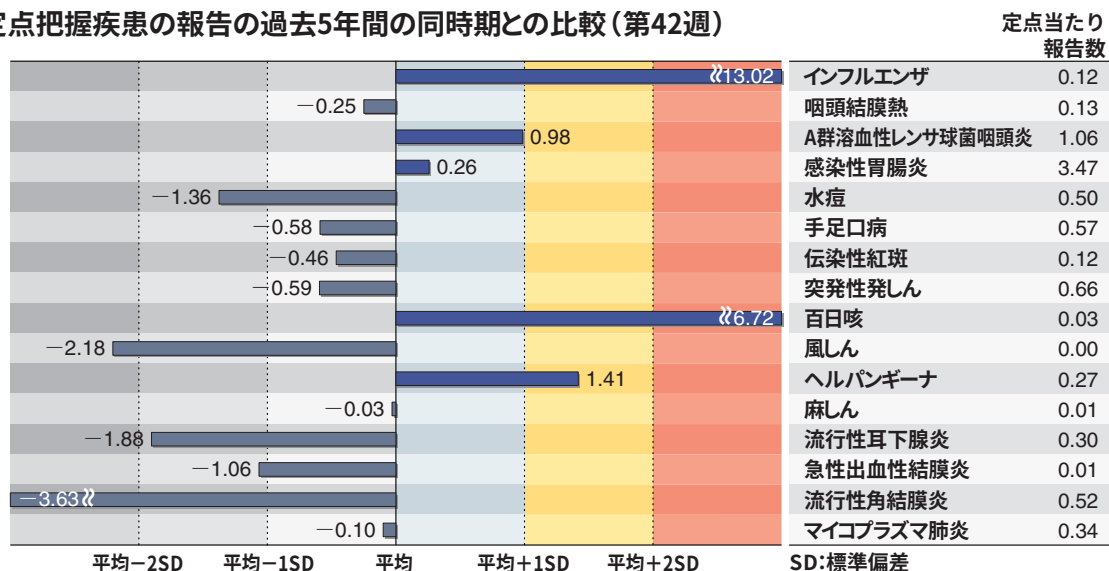
(遺伝子型:VanA、菌検出検体:血液)

(補)他に第41週までに診断されたものの報告遅れとして、デング熱2例(感染地域:フィリピン1例、ジャマイカ1例)、日本紅斑熱1例(感染地域:鹿児島県)、レプトスピラ症1例(感染地域:沖縄県、感染原因:畑での活動)、急性脳炎5例〔すべて病原体不明(5歳、8歳、10代2例、60代)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(30代、80代)等の報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較（第42週）



当該週と過去5年間の平均（過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均）との差をグラフ上に表現した。

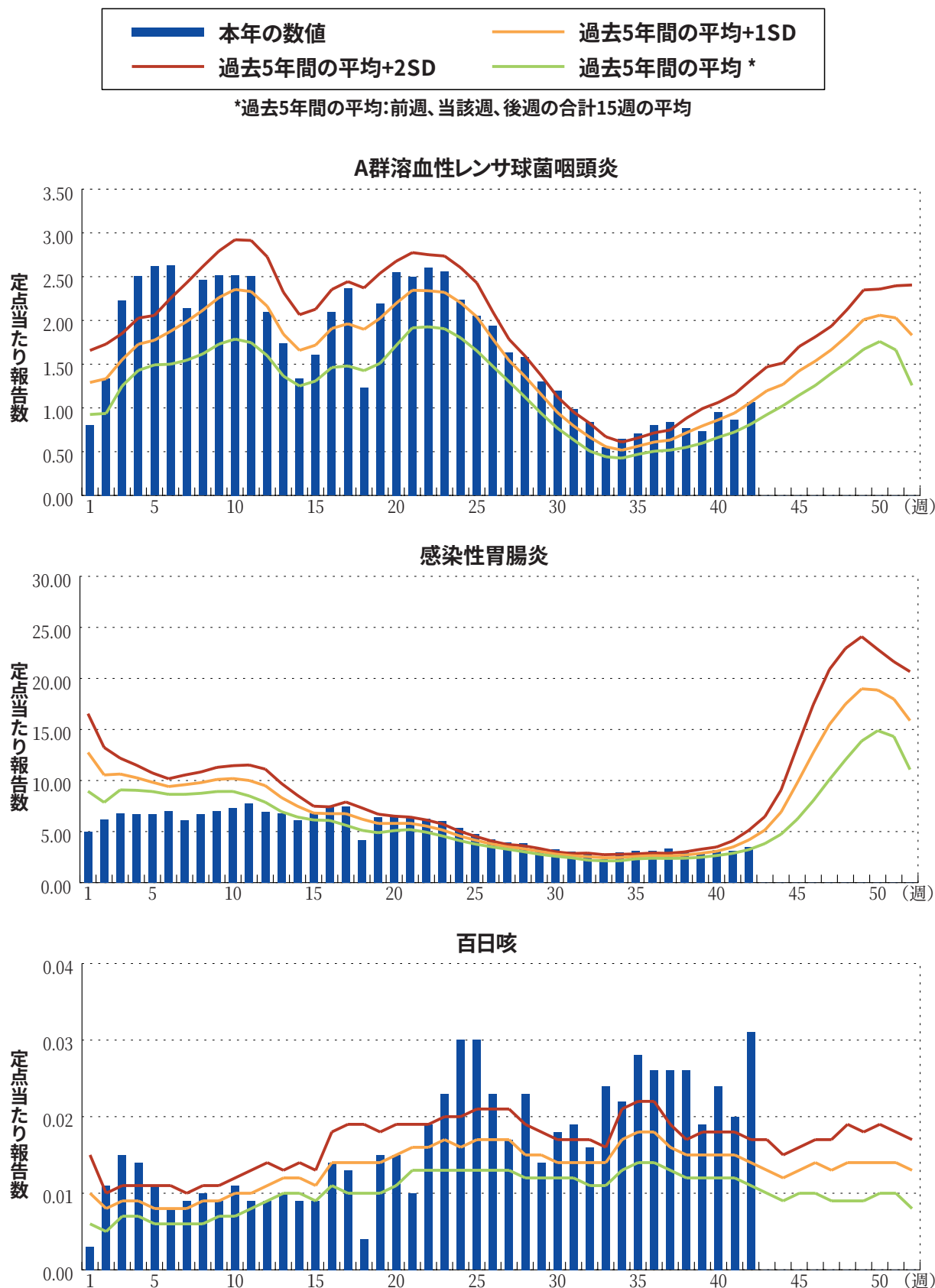
インフルエンザ：定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(4.88)、千葉県(0.29)、神奈川県(0.23)、静岡県(0.19)、岡山県(0.19)が多い。

小児科定点報告疾患：RSウイルス感染症は527例と増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約70%を占めている。**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では高知県(0.63)、長崎県(0.55)、佐賀県(0.48)が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では山形県(2.6)、鳥取県(2.5)、北海道(2.0)が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(12.5)、大分県(8.0)、鳥取県(7.0)、島根県(6.5)が多い。**水痘**の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では青森県(1.31)、大分県(1.06)、長野県(1.02)が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(3.1)、宮城県(2.2)、島根県(1.9)が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(0.56)、宮城県(0.55)が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では千葉県(0.10)、福岡県(0.10)、新潟県(0.07)、滋賀県(0.06)が多い。**風しん**の報告数は1例と減少した。都道府県は静岡県であった。**ヘルパンギーナ**の定点当たり報告数は第31週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では岩手県(1.03)、香川県(0.76)、北海道(0.71)が多い。**麻しん**の報告数は横ばいであり、6都道府県から20例の報告があった。都道府県別では福岡県14例、大阪府2例、北海道、東京都、新潟県、愛媛県から各1例の順であった。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では高知県(0.97)、新潟県(0.92)、群馬県(0.88)が多い。

基幹定点報告疾患：マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福島県(2.4)、沖縄県(1.6)、宮城県(1.3)が多い。**成人麻しん**の報告数は増加し、6都府県から8例の報告があった。都道府県別では、栃木県、神奈川県から各2例、宮城県、東京都、大阪府、長崎県から各1例の順であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～42週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈9月コメント〉

◆性感染症について(10月11日集計分) 性感染症定点数: 965

(産婦人科・産科・婦人科: 463、泌尿器科: 396、皮膚科92、性病科14)

●月別推移

2007年9月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.66(男1.17、女1.49)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.72(男0.28、女0.43)、尖圭コンジローマが0.50(男0.28、女0.22)、淋菌感染症が0.96(男0.80、女0.17)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、性器クラミジア感染症は男性で増加、女性で減少し、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症は男女ともに減少した(29～32ページ「グラフ総覧」参照)。男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症は男女ともにやや少なく、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともにかなり少なく、尖圭コンジローマは男性でやや少なく、女性ではかなり少なく、淋菌感染症は男女ともにやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(9月)

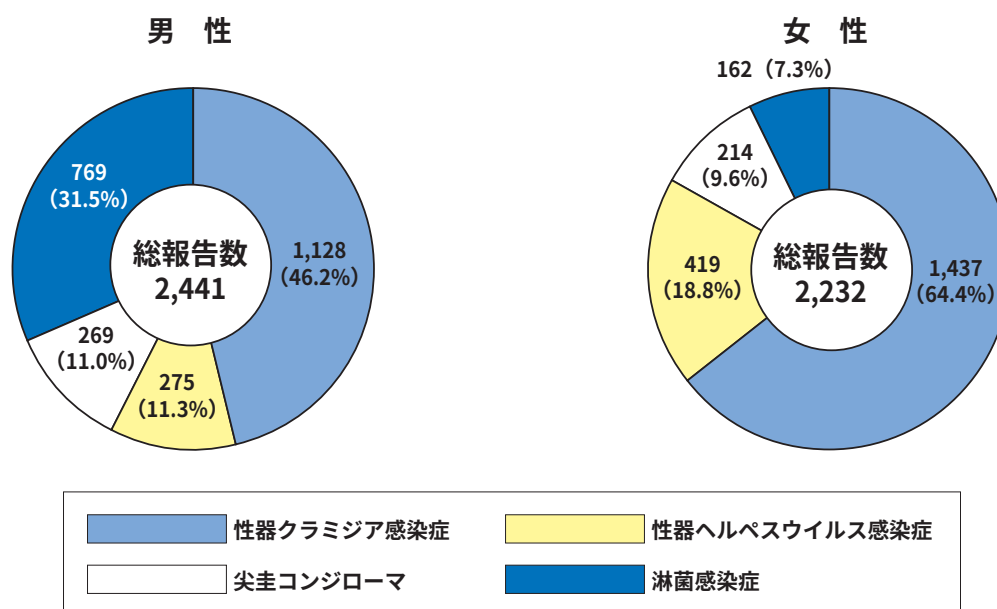
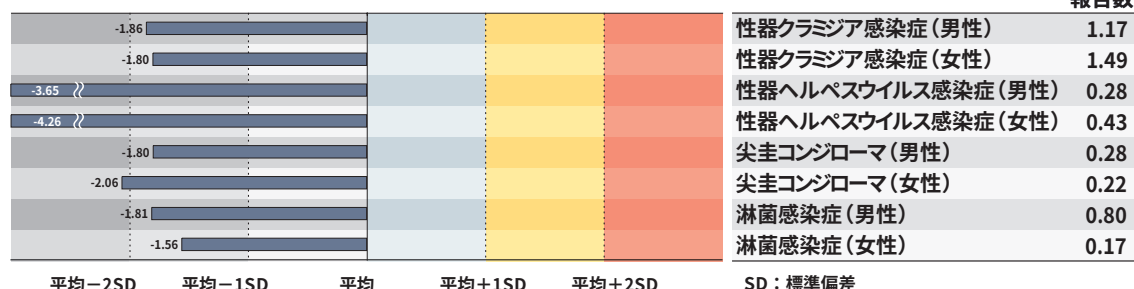


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(9月) 定点当たり報告数



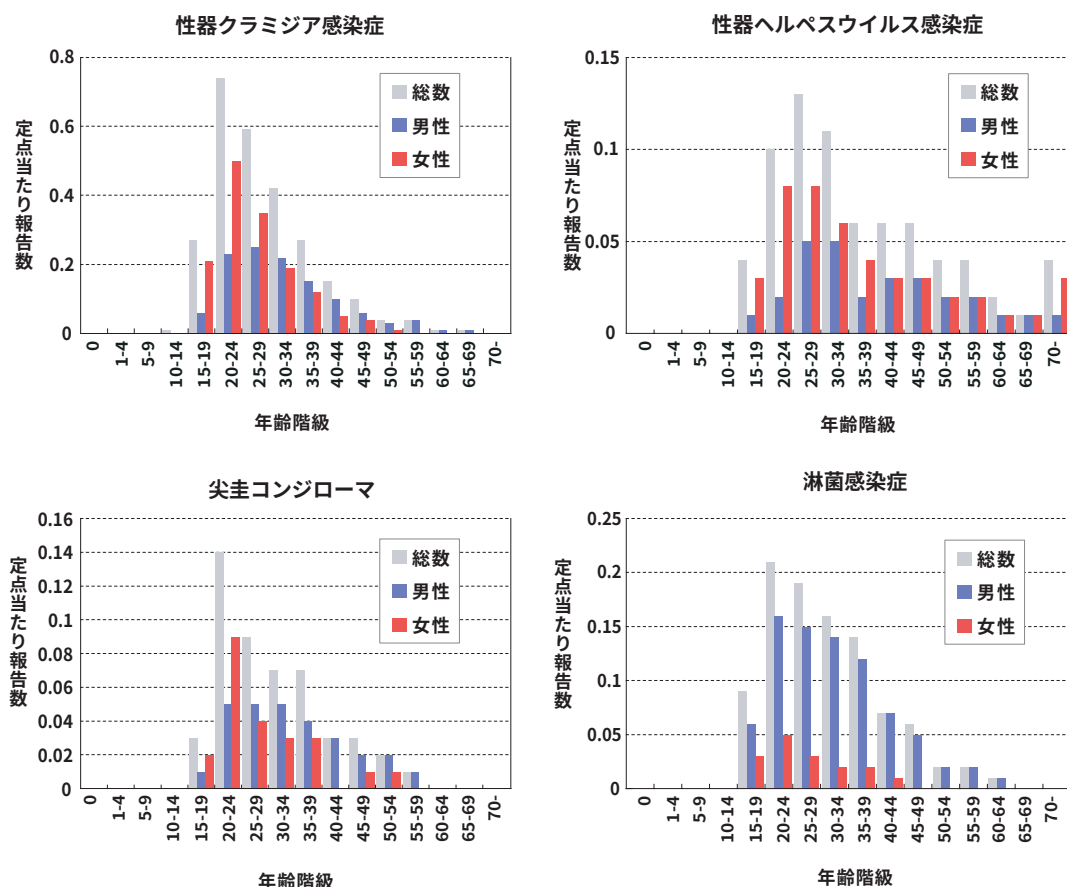
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフ上に表現した。

●男女別・年齢階級別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では性器クラミジア感染症では25～29歳、性器ヘルペスウイルス感染症では25～29歳および30～34歳、尖圭コンジローマでは20～24歳、25～29歳、および30～34歳、淋菌感染症では20～24歳であるのに対し、女性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症で20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症では20～24歳および25～29歳であり、女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢階級別分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた男女の比較では、淋菌感染症では全ての年齢群において男性が女性よりも定点当たり報告数が多いが、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～39歳および70歳以上の6つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群において、女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

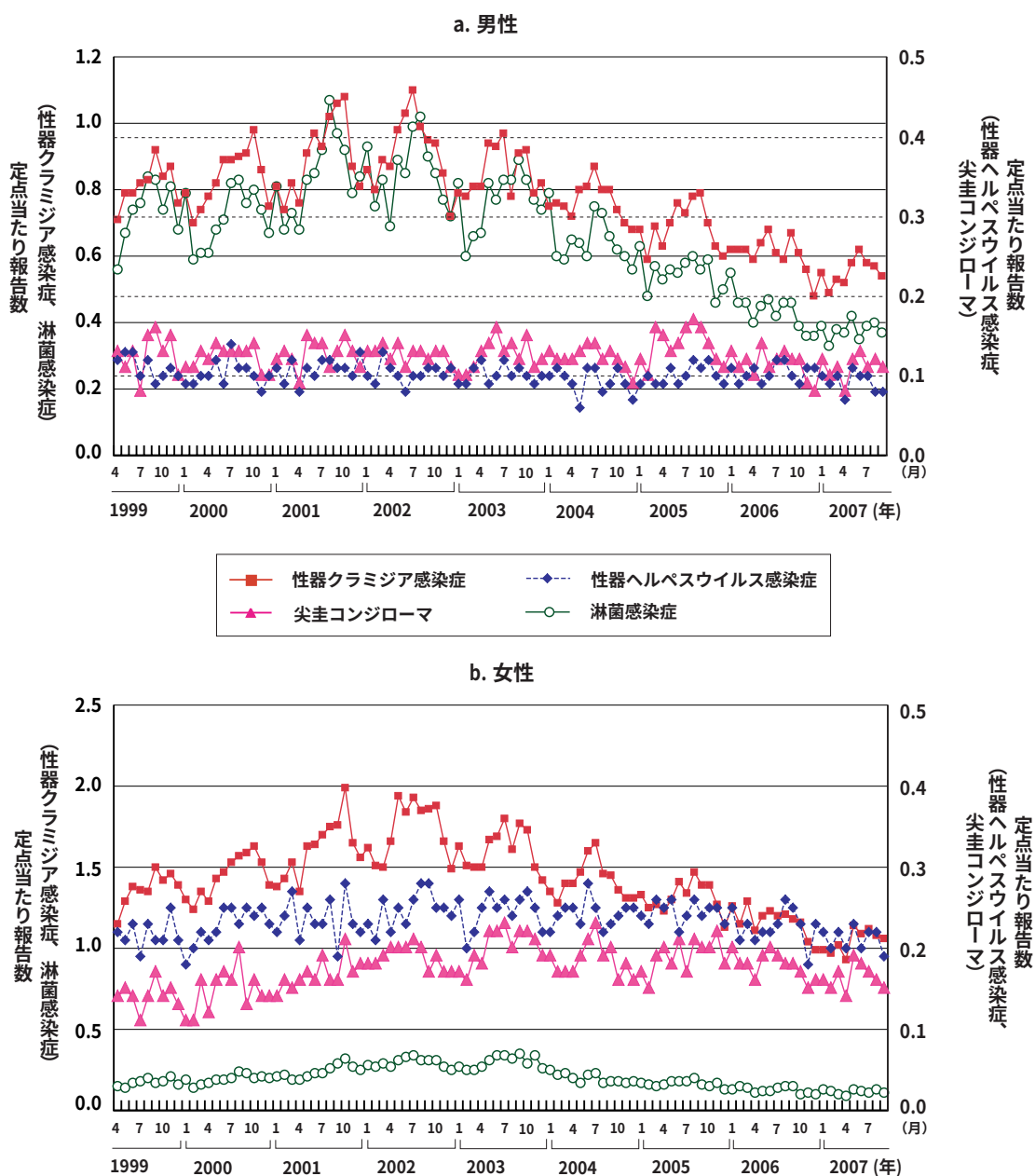
図3. 性感染症の性別・年齢階級別分布(9月)



●若年齢層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症と淋菌感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマは男性では横ばいであり、女性では2005年半ば頃から微かながら減少傾向がみられる。前月との比較では、男性で性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症は減少し、性器ヘルペスウイルス感染症は同値であった。女性では4疾患ともに減少した。

図4. 若年齢層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2007年9月)



◆薬剤耐性菌感染症について(10月11日集計分) 基幹定点数(9月): 464

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.19(前月: 4.87、前年同月: 4.01)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。9月は前月より減少したが、過去8年間の同月との比較では最も高かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.50(前月: 0.58、前年同月: 0.49)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。9月は前月より減少し、過去8年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.11(前月: 0.14、前年同月: 0.16)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。9月は前月より減少し、過去8年間の同月との比較では最も低かった。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の62%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の52%を占める一方、70歳以上が全体の21%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の63%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男: 女=1.8: 1

PRSP感染症…男: 女=1.6: 1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男: 女=2.4: 1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は栃木県(8.6)、福島県(8.3)、山口県(7.0)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県(2.2)、大分県(1.6)、沖縄県(1.6)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が51件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

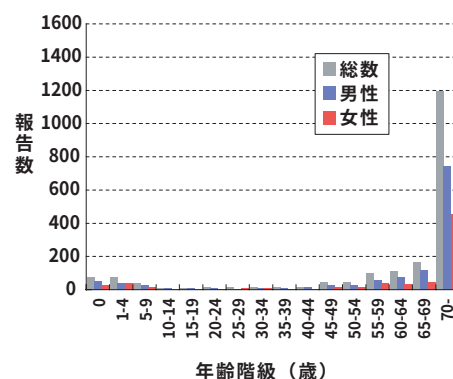


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

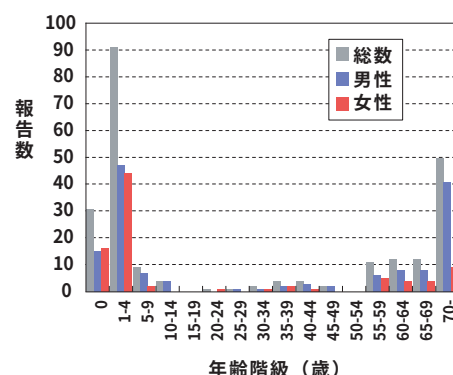
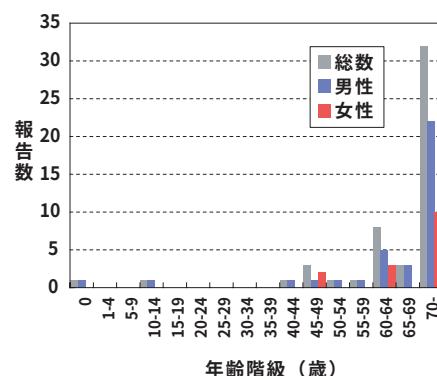


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

◆百日咳

百日咳は、好気性のグラム陰性桿菌である百日咳菌(*Bordetella pertussis*)の感染を原因とする急性の呼吸器感染症である。特有のけいれん性の咳発作(痙咳発作)を特徴としており、母親からの移行抗体が有効に働かないために乳児期早期から罹患する可能性があり、ことに生後6カ月以下では死に至る危険性がある疾患である。通常は感染後7～10日間の潜伏期間を経て発症するが、臨床経過は(1)カタル期、(2)痙咳期、(3)回復期の3つに分けられている。最近では成人例の報告数の増加や大学等の青年層・成人層における集団発生例がみられるようになってきている。成人の発生例は咳が長期にわたって持続するものの、乳幼児にみられるような重篤な痙咳性の咳嗽を示すことは稀であり、症状が典型的ではないために診断が見逃されやすい。そのために感染源となって周囲へ感染を拡大してしまうこともあり、注意が必要である。百日咳の治療薬としての抗生物質はマクロライド系抗菌薬が第一選択であるが、セフェム系が処方されることもある。早期に抗生物質を処方すれば、症状の軽減と菌排出期間(無治療の場合は3週間前後)の短縮が期待できる。主な感染経路は発症患者の鼻咽頭や気道分泌物による飛沫感染と接触感染である。

感染症発生動向調査によると、2007年の百日咳の各週の定点当たり報告数は、2001年以降の当該週と比較して、多くの週で最高値となっている。2007年第42週の発生報告数は92例(定点当たり報告数0.03)であり、2001年以降では最高値となった(図1)。都道府県別では千葉県13例、福岡県12例、大阪府9例、埼玉県、東京都、愛知県から各8例の順であり、大都市圏からの報告数が多い(図2)。また、第1～42週までの累積報告数は2,112例(定点当たり累積報告数0.70)であり、2000年以降の同時期までの累積報告数と比較しても、2000年の3,415例に次ぐ値となっている(図3)。2007年第42週までの累積報告数を都道府県別にみると、千葉県314例、大阪府199例、福岡県159例、栃木県132例、神奈川県127例、兵庫県109例、愛知県102例、東京都101例の順となっており、特に関東地域を中心とした大都市圏からの報告が目立つ(図4)。2000～2007年まで(2007年は第42週まで)の年間の累積報告数の年齢別割合をみると、0歳児、1歳児を中心とした乳幼児からの報告割合は年々低下がみられている一方で、小児科定点からの報告ではあるものの、20歳以上の報告割合は年々増加しており、2007年では30.5%となっている(図5、図6)。

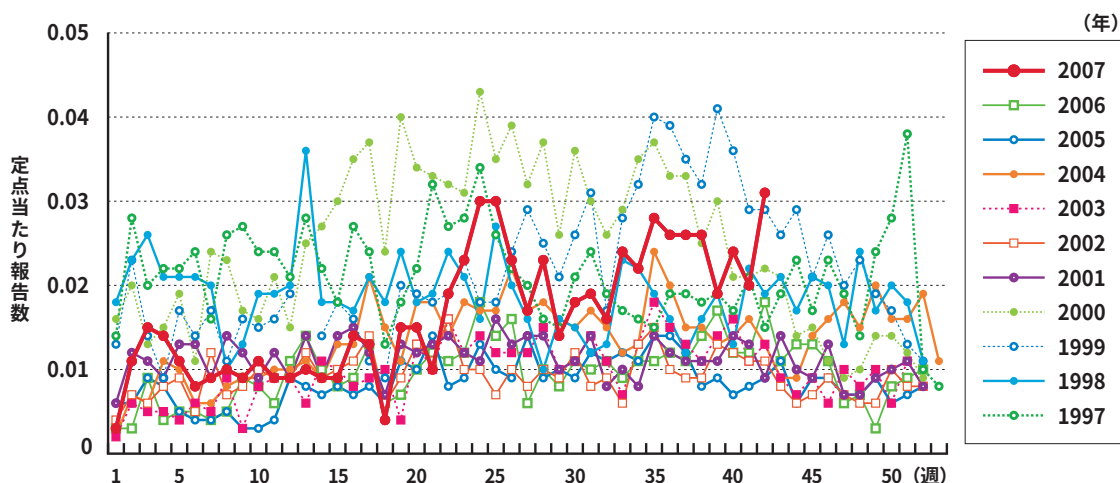


図1. 百日咳の年別・週別発生状況(1997年～2007年第42週)

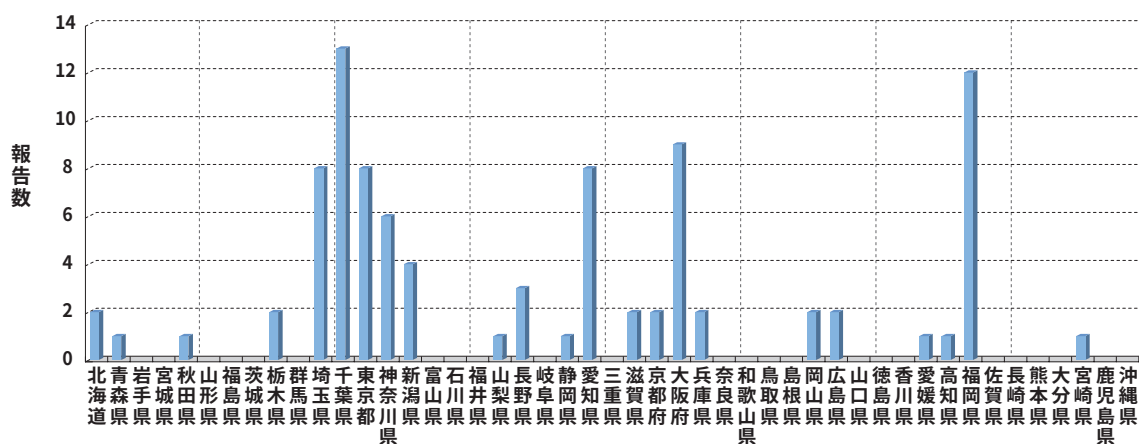


図2. 百日咳の都道府県別報告状況(2007年第42週)

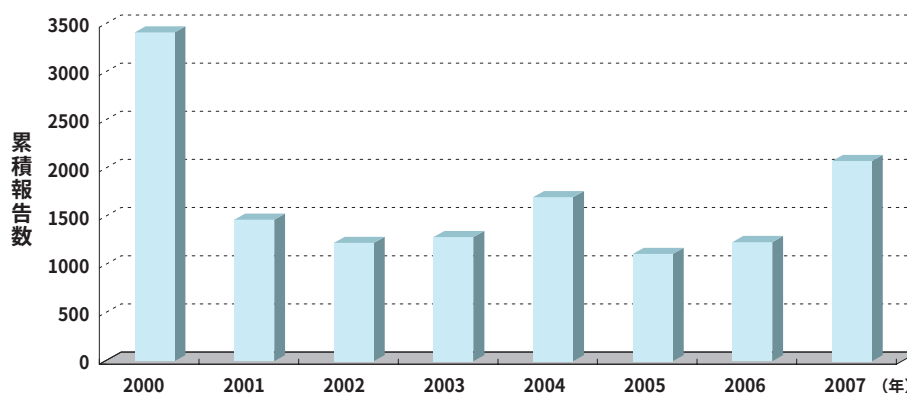


図3. 百日咳の第1～42週までの累積報告数の年別推移(2000年～2007年)

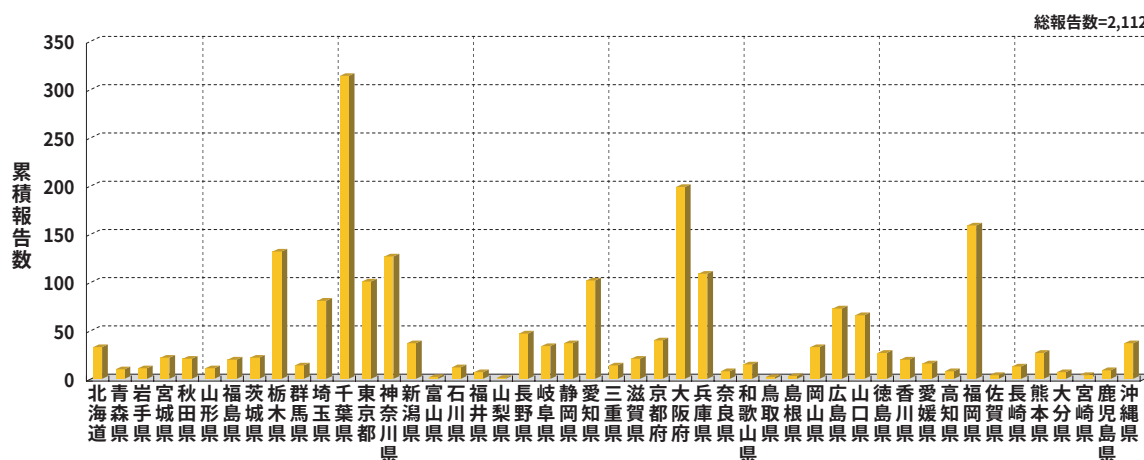


図4. 百日咳の都道府県別累積報告状況(2007年第1～42週)

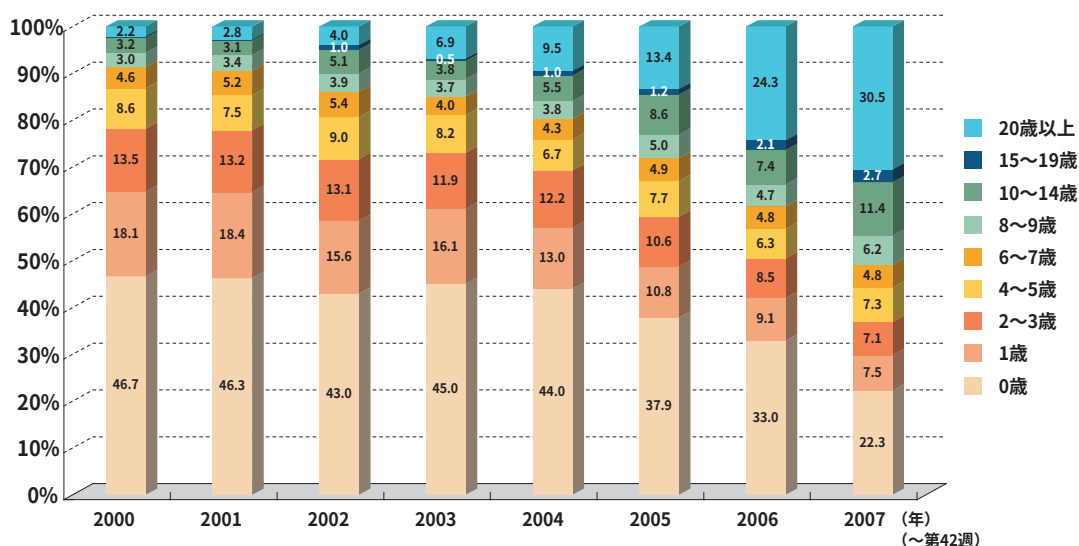


図5. 百日咳の報告症例の年別・年齢群別割合(2000年～2007年第42週)

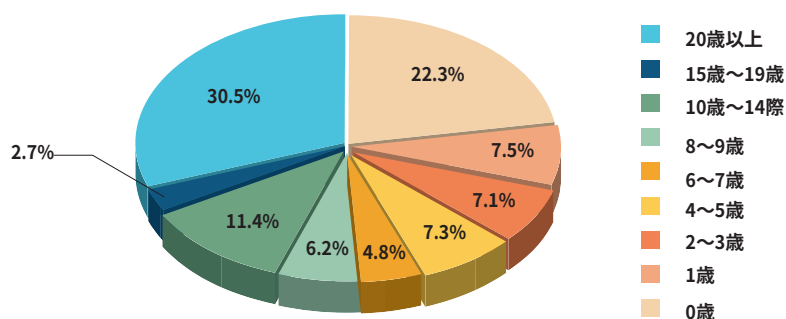


図6. 百日咳の報告症例の年齢群別割合(2007年第1～42週)

乳幼児に対するDPTワクチンの普及により、かつては0歳児を中心に多数の発病者及び死亡者がみられていた百日咳の患者発生数は近年大きく減少した。しかしながら2007年の百日咳の小児科定点からの患者発生報告は、2000年以降では2000年に次ぐ報告数となっている。また小児科定点からの報告ではあるものの、成人例の報告割合は年々増加し、2007年の百日咳の小児科定点からの患者発生報告では、20歳以上の報告数の占める割合は30%を超えた。今後とも百日咳の発生動向の推移は注意深く観察していく必要があるが、正確な患者発生状況の把握のためには、全年齢層を対象としたサーベイランスが必要であると思われる。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

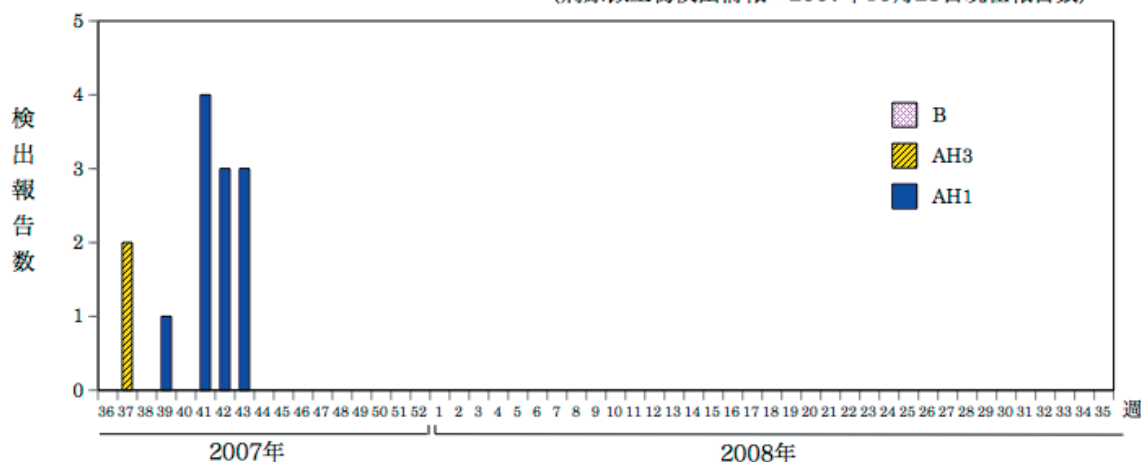
(2007年10月25日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2007/08シーズン

2007/08シーズンに入りAH3亜型が第37週に愛知県で2件、AH1亜型が第39週に神奈川県で1件、第41週に兵庫県で1件、第41～42週に千葉県で6件分離され、第43週に東京都で3件PCRで検出されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2007/08シーズン

(病原微生物検出情報: 2007年10月25日現在報告数)

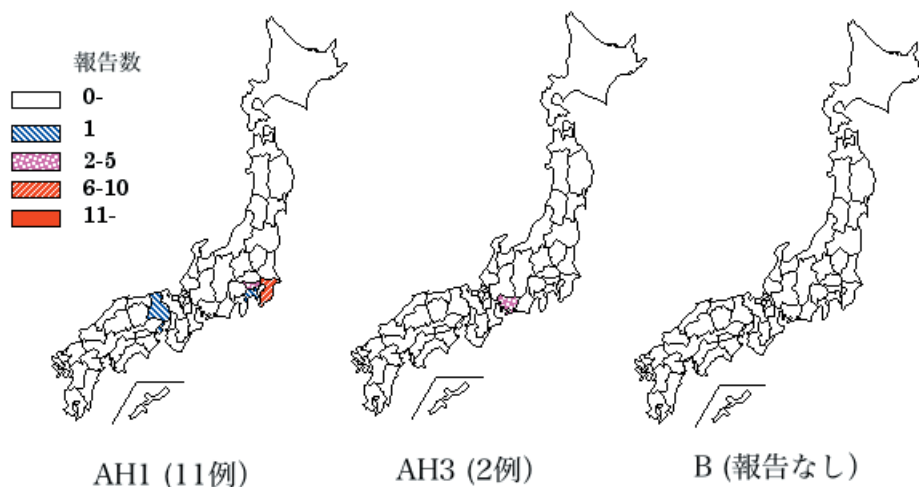


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2007/08シーズン

(病原微生物検出情報: 2007年10月25日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



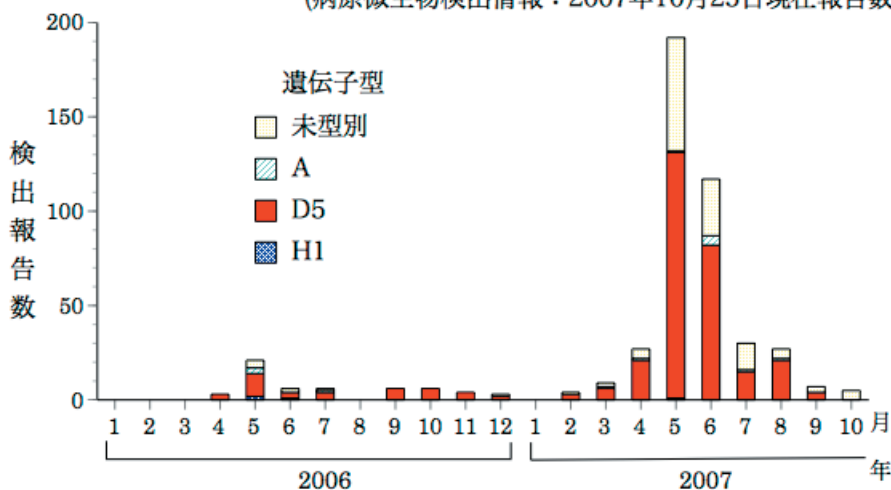
◆麻疹ウイルス 2007年

2007年2～10月に28都道府県から麻疹ウイルスの分離・検出が418件報告されている。遺伝子型別まで実施された293件中282件ではD5型が検出されており、他にはA型10件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)とH1型1件(中国から帰国して5日後に発症した患者から)が検出されている。

D5型は2006年4～7月に千葉県と茨城県、9～12月に沖縄県から報告されていた。2007年は5月をピークに25都道府県から報告されており、8月に21件(大分県7件、北海道、大阪府各4件、神奈川県、佐賀県各2件、千葉県、沖縄県各1件)、9月に4件(大阪府2件、北海道、大分県各1件)が報告されている。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2007年10月

(病原微生物検出情報：2007年10月25日現在報告数)

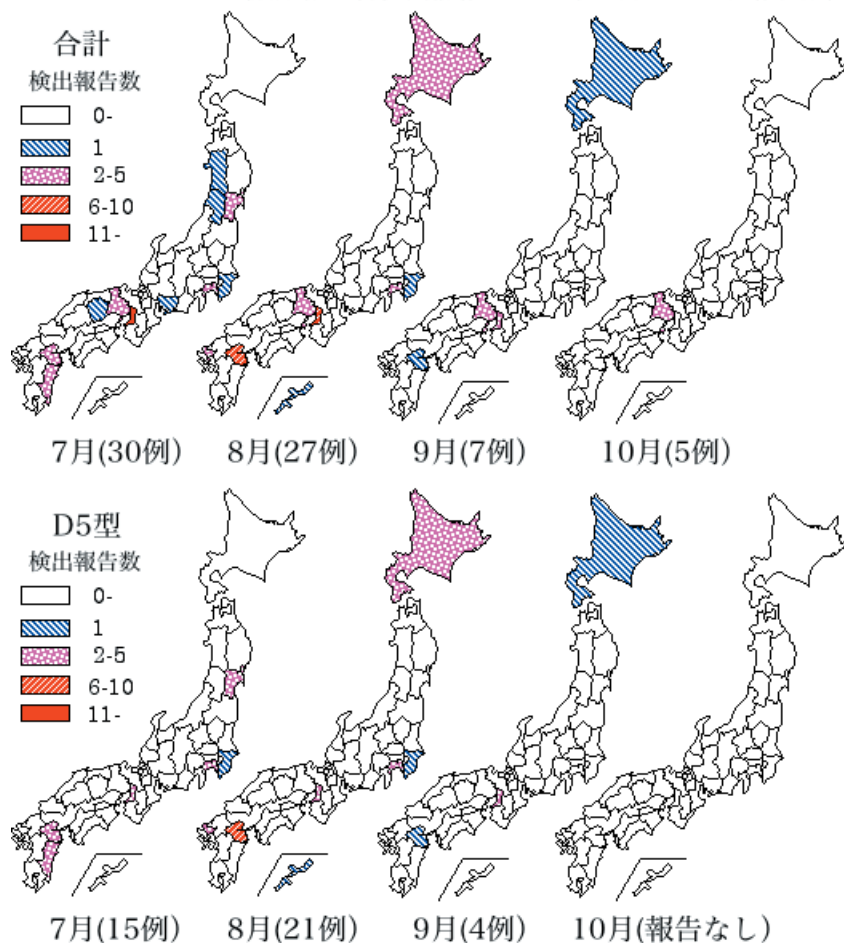


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

月別都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2007年
(病原微生物検出情報: 2007年10月25日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

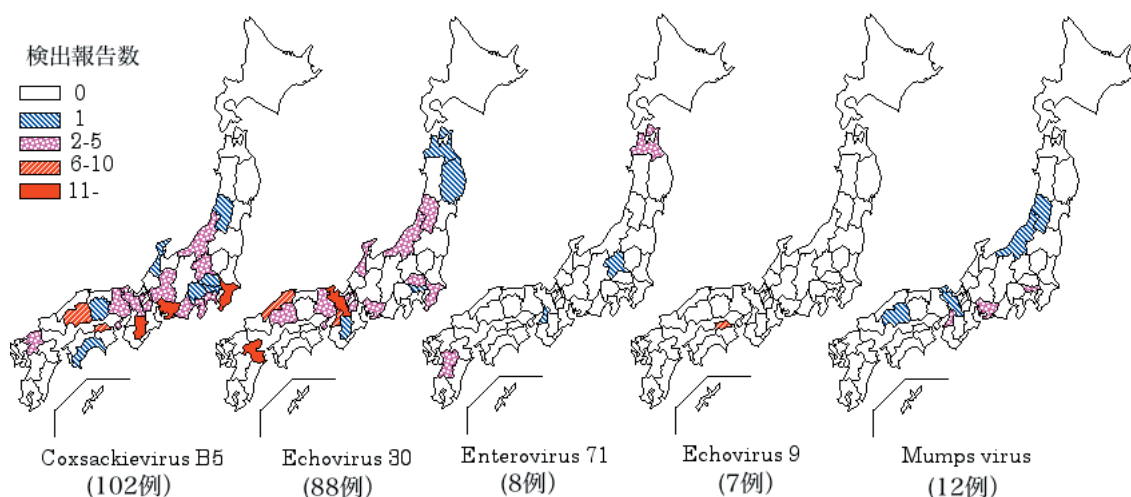
◆無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2007年

2007年にはエンテロウイルス231件、ムンプスウイルス12件の検出が報告されている。エンテロウイルスの内訳ではB群コクサッキーウイルス(CB)5型が愛知県20件、奈良県17件、千葉県15件、広島県10件、香川県6件、神奈川県、兵庫県各5件など21都府県から102件、エコーウイルス(E)30型が京都府29件、大分県13件、大阪府8件、島根県7件、山形県5件、埼玉県、千葉県各4件、石川県、広島県各3件など17都府県から88件、エンテロウイルス(EV)71型が熊本県4件、青森県2件、群馬県、大阪府各1件、E9が香川県から7件、CB4が京都府から2件、神奈川県、石川県、大阪府、宮崎県から各1件、E18が青森県から3件、山形県、千葉県、広島県から各1件、CB3が神奈川県から4件、熊本県から1件、E25が千葉県、奈良県、広島県から各1件、CB2が愛知県、福岡県から各1件、A群コクサッキーウイルス(CA)2型が大阪府から1件、CA10が千葉県から1件、CA16が神奈川県から1件、E6が愛知県から1件報告されている。

第28週以降CB5、第31週以降E30の報告が増加している。

都道府県別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告状況、2007年

(病原微生物検出情報: 2007年10月25日現在報告数)

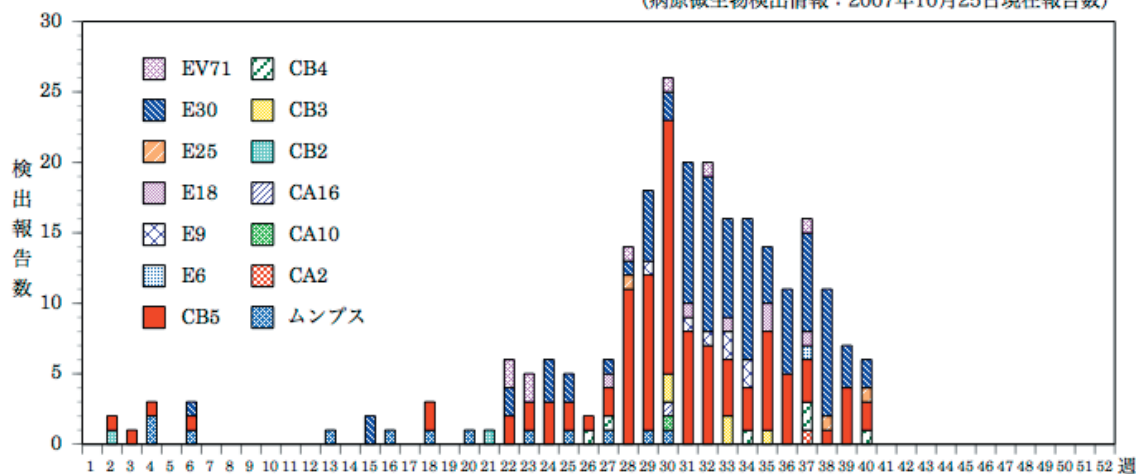


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告数、2007年

(病原微生物検出情報: 2007年10月25日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



◆2006/07シーズン夏季のインフルエンザ流行ー沖縄県

沖縄県では、2004/05シーズン5～7月に、この時期には異例のインフルエンザの流行を初めて経験した(IASR 26: 243-244, 2005)。翌2005/06シーズンにも6～8月にインフルエンザが流行し、患者のピークは冬季を上回った(IASR 27: 304-305, 2006)。さらに、2006/07シーズンも、過去2シーズンと同様夏季にインフルエンザが流行し、通年でインフルエンザが発生する様相も観察されたので報告する。

患者発生状況: 本県のインフルエンザの患者数は、県内58のインフルエンザ定点医療機関(小児科34、内科24)から週単位の報告により把握されている。2006/07シーズンの定点当たり週別患者数は、2007年第3週(1/15～1/21)に1.0人を超えて増加が始まり、第11週(3/12～3/18)に53.2人でピークとなった。その後、第18週(4/30～5/6)に9.4人まで減少したが、第19～24週(5/7～6/17)は6.9～7.9人で推移し、第25週(6/18～6/24)に再び10.0人を超え、第30週(7/23～7/29)まで10.1～13.7人で推移した。第31週(7/30～8/5)にようやく10.0人を下回ったが、終息することなく継続して4.4～6.6人で推移している。患者の年齢別発生割合を1～4月と5～8月に分けて比較してみると、5～9歳の年齢群は15.7%から28.2%に増加し、他の年齢群に比べて顕著であった。今回の夏季流行で県内の学校等における学級閉鎖の情報はなかった。

ウイルス分離状況: 病原体定点等の医療機関で患者から採取された咽頭ぬぐい液を検査材料とし、MDCK細胞を用いてウイルス分離を行った。分離されたウイルス株は、国立感染症研究所から配布された2006/07シーズンキットを用いて赤血球凝集抑制(HI)試験(0.75%モルモット赤血球を使用)により型別同定および抗原解析を行った。

2006/07シーズンの最初のウイルス分離例は、2006年11月に海外渡航歴のある患者からAH3亜型が1例分離された。2007年1～3月の流行時はAH3亜型が22例、B型が1例分離され、流行株はAH3亜型が主流であった。しかし、5～6月は、AH3亜型が2例、B型が9例、AH1亜型が2例分離され混合流行となり、7月はAH1亜型のみが8例分離された。

抗原解析の結果、AH1亜型分離株は抗A/New Caledonia/20/99(ホモ価640)に対してHI価10～40、AH3亜型分離株は、抗A/Hiroshima(広島)/52/2005(ホモ価640)に対し40～640を示した。B型分離株は、抗B/Malaysia/2506/2004(ホモ価320)に対し80～320を示した。

まとめ: 2006/07シーズンの夏季にもインフルエンザの流行が観察され、夏季のインフルエンザ流行は3年連続となった。このことから、本県に夏季のインフルエンザ流行が定着したことが示唆された。

これまでに分離された夏季流行株は、2004/05シーズンには同シーズンの冬季流行株と同型のAH3亜型、2005/06シーズンと2006/07シーズンには同シーズンの冬季流行株AH3亜型とは異なるAH1亜型、B型が分離された。このように、各シーズンの冬季と夏季とでは流行株の型が同一の場合と異なる場合があり、AH3亜型、AH1亜型、B型のいずれの型も夏季に流行することが明らかになった。また、夏季流行株は次期シーズン冬季の流行株の主流となる可能性もあり、この時期のサーベイランスは重要と思われる。2006/07シーズンは過去2シーズンとも異なり、患者数は定点当たり10.0を下回った後も4.4～6.6人で推移し、終息することなく次期シーズンを迎えていることから、今後注視していく必要がある。

沖縄県衛生環境研究所

平良勝也 岡野 祥 仁平 稔 糸数清正 久高 潤 中村正治

沖縄県感染症情報センター 古謝由紀子

沖縄県福祉保健部健康増進課 石川裕一 糸数 公

(IASR 2007年11月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

◆中国への観光旅行帰国後、細菌性赤痢感染が判明した事例ー山形県

1. はじめに

本県から中国へ観光旅行に出かけたツアー参加者のうち数名が、帰国後に細菌性赤痢に感染していたことが判明した事例を経験したので、その概要を報告する。

2. 経過と対応

2007年8月28日～9月2日までの間、中国へ観光旅行(北京2泊→敦煌→西安→上海)に出かけたツアー参加者15名(参加者14名・添乗員1名)のうち1名が、帰国後2日目に下痢、発熱により医療機関を受診した。医療機関で検査した結果、細菌性赤痢と診断され、主治医から村山保健所に患者発生届が出された。村山保健所では、患者および旅行会社に連絡をとり、ツアー参加者15名の確認を行ったところ、全員が県内の在住者であった。村山保健所では15名全員の健康観察を行い、有症者には医療機関受診や最寄りの保健所での健康診断(検便)を勧奨した。帰国直後に症状のあった1名(健康観察時点では症状消失)の検便を行ったところ、細菌性赤痢であることが判明した。また、軟便が続いていた1名も医療機関を受診し、細菌性赤痢と診断された。

複数の細菌性赤痢患者が発生したため、村山保健所では、ツアー参加者全員の検便を実施した。管轄外の居住者1名について、管轄する保健所に調査および検便を依頼したところ、細菌性赤痢であることが判明した。さらに、村山保健所で行った検便の結果、新たに1名から赤痢菌が検出された。この2名は旅行中もしくは帰国直後に下痢などの症状があったものの、回復傾向だったことを理由に、医療機関を受診していなかった。

患者らから分離した赤痢菌の5株は、いずれも生化学的性状および血清型から典型的な *Shigella sonnei* I相で、PCRによる *invE*、*ipaH* もすべて陽性であった。さらに、衛生研究所においてこの5つの菌株の遺伝子学的関連性を確認する目的で、パルスフィールド・ゲル電気泳動を実施したところ、制限酵素 *Xba*I 切断パターンは5株とも一致したことから、今回の5名の患者らは、共通の感染源により感染したものであると推察された。

なお、5名の患者らと接触のあった家族等17名について検便を実施したところ、結果はすべて赤痢菌陰性であり、二次感染は認められなかった。

3. まとめ

中国への観光旅行に出かけたツアー参加者15名中5名が、細菌性赤痢(*S. sonnei*)に感染していたことが判明した。

今回の事例の特徴としては、(1)旅行参加者が、帰国時に下痢症状があった旨の検疫申告を行っていないことがあったこと、(2)患者らは、症状が比較的軽く自然軽快したため、医療機関を受診していない者がいたこと、(3)患者らの年齢が比較的高いこともあり、従前の伝染病予防法や二類感染症で対応した入院勧告や措置のイメージを強く持っていたため、聞き取り調査に苦慮したこと、などがあげられた。

以上のことから、本事例では、幸いにも二次感染は起きなかったものの、医療機関や検査機関を受診するまでの間に、感染拡大の可能性があったことが考えられた。海外の研修や旅行などで出掛ける機会が多くなっている昨今、輸入感染症対策について広く啓発を行うとともに、検疫法や感染症法のより一層の周知徹底を図り、感染拡大の防止に努めることが重要であると考えられた。

山形県村山保健所 高橋加寿子 近野睦子 植松すみ子 山口一郎
山形県衛生研究所 金子紀子 保科 仁(山形県感染症情報センター)

(IASR 2007年11月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

＊関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

●インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2007年10月25日－更新21

インドネシア保健省は、新たな鳥インフルエンザA/H5N1亜型感染患者1名を発表した。Banten州Tangerang地区の5歳女兒が、10月14日に発症し、10月20日に入院した。その後10月22日に鳥インフルエンザ委託病院で死亡した。患者が発症する2週間前に近所で家禽が死亡していたことが調査で判明した。

インドネシアでは、現在までに感染が確認された110名のうち89名が死亡している。



感染症の話

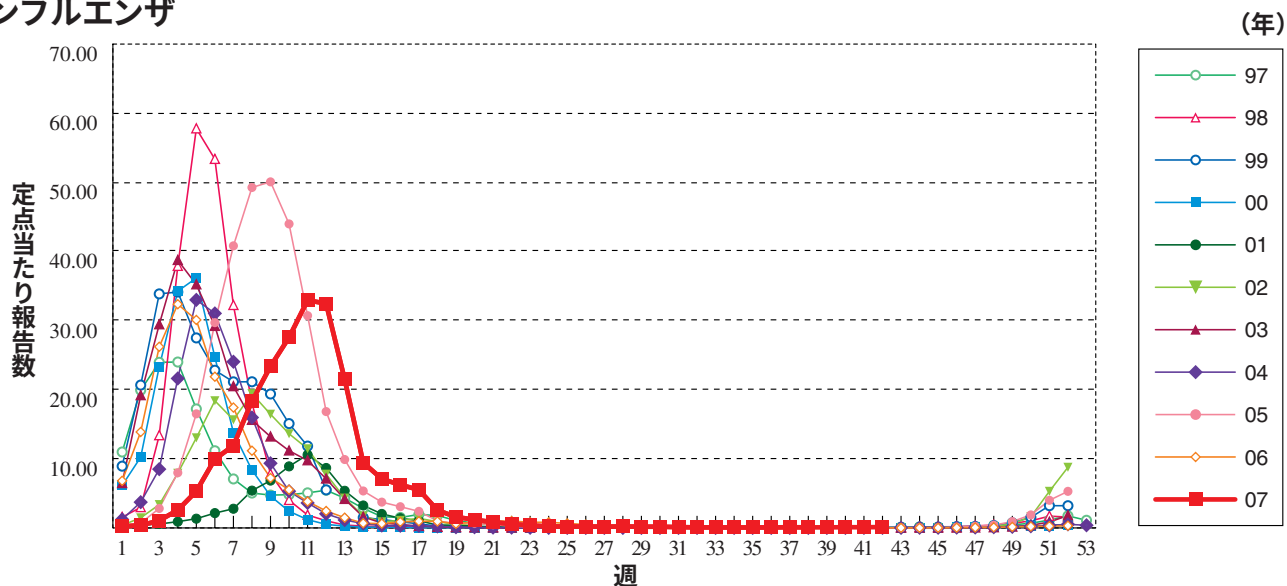
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

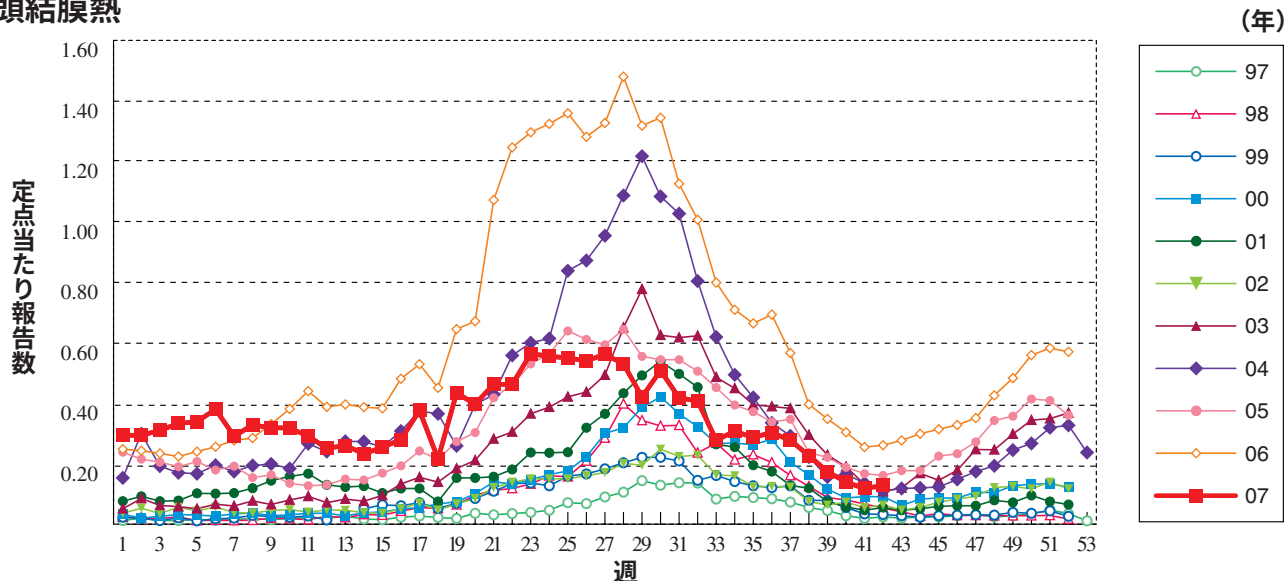


グラフ総覧(42週)

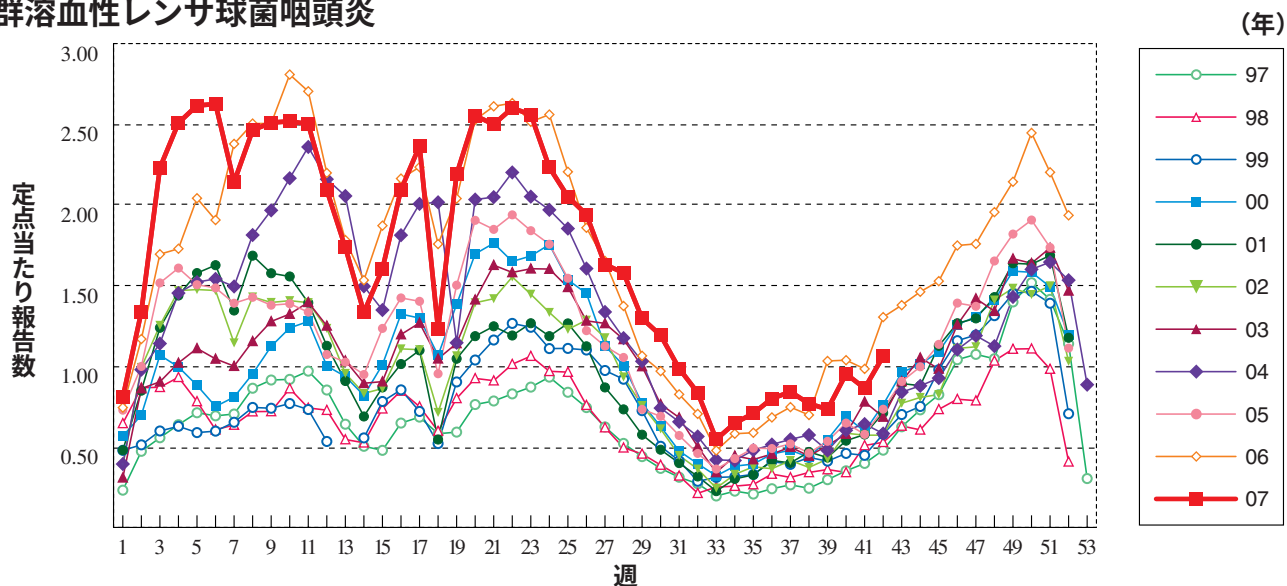
インフルエンザ



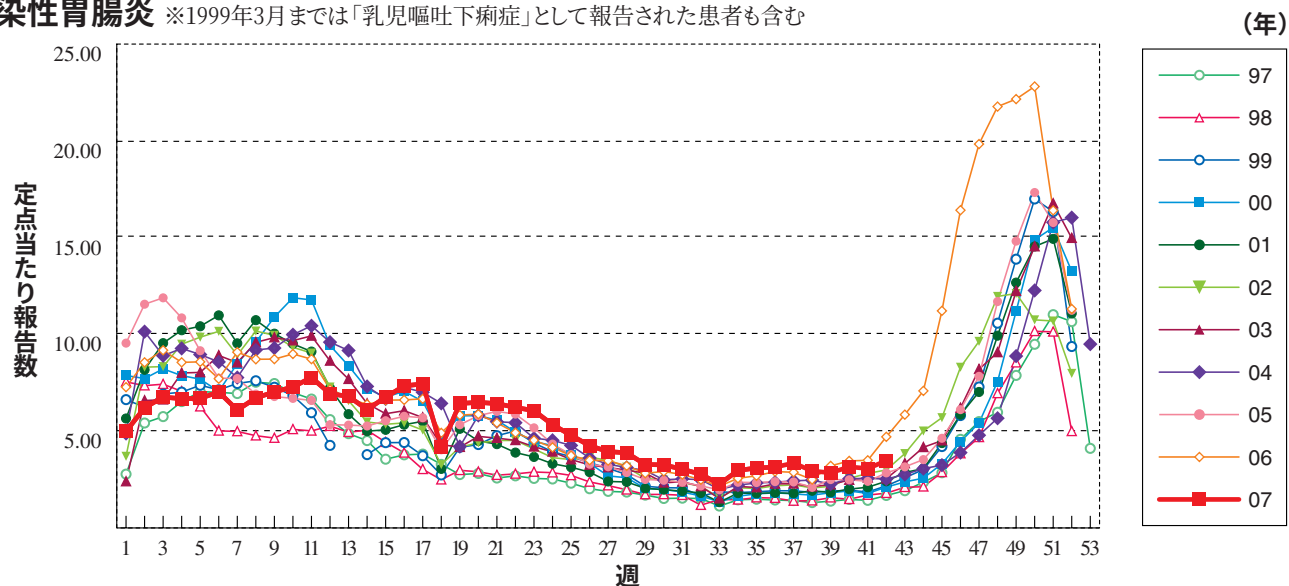
咽頭結膜熱



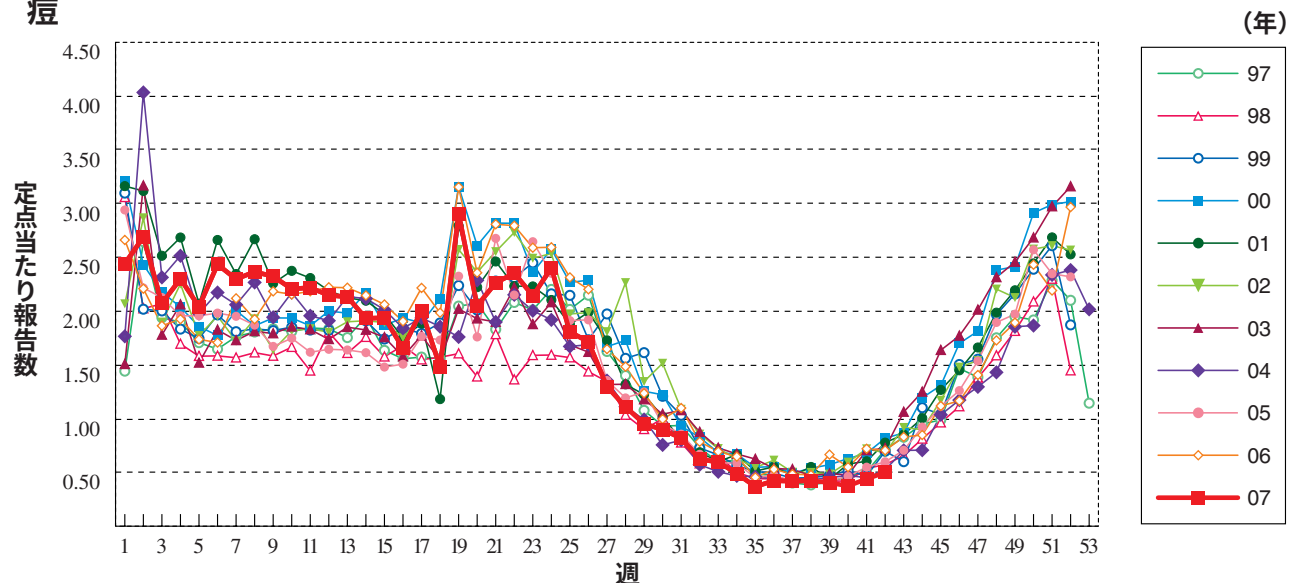
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



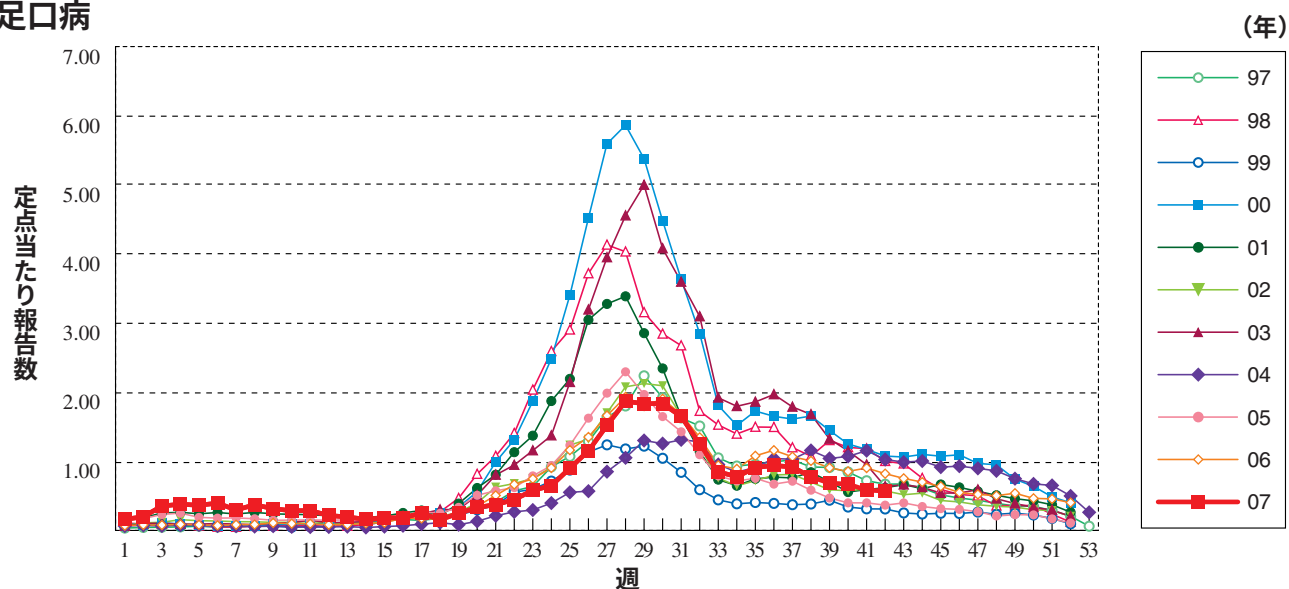
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



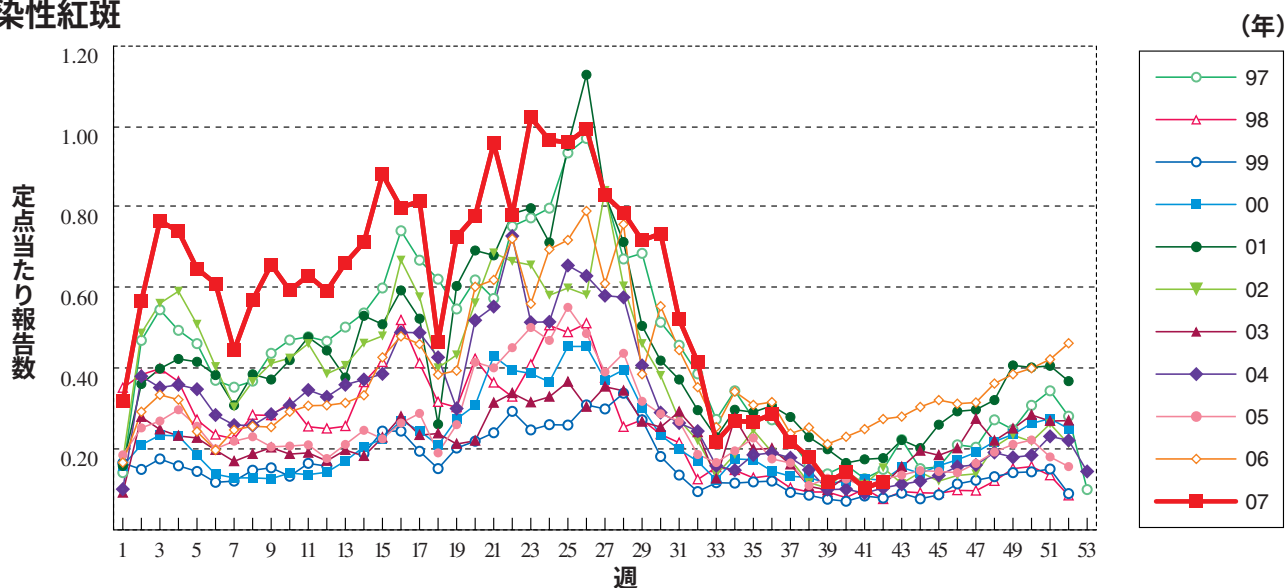
水痘



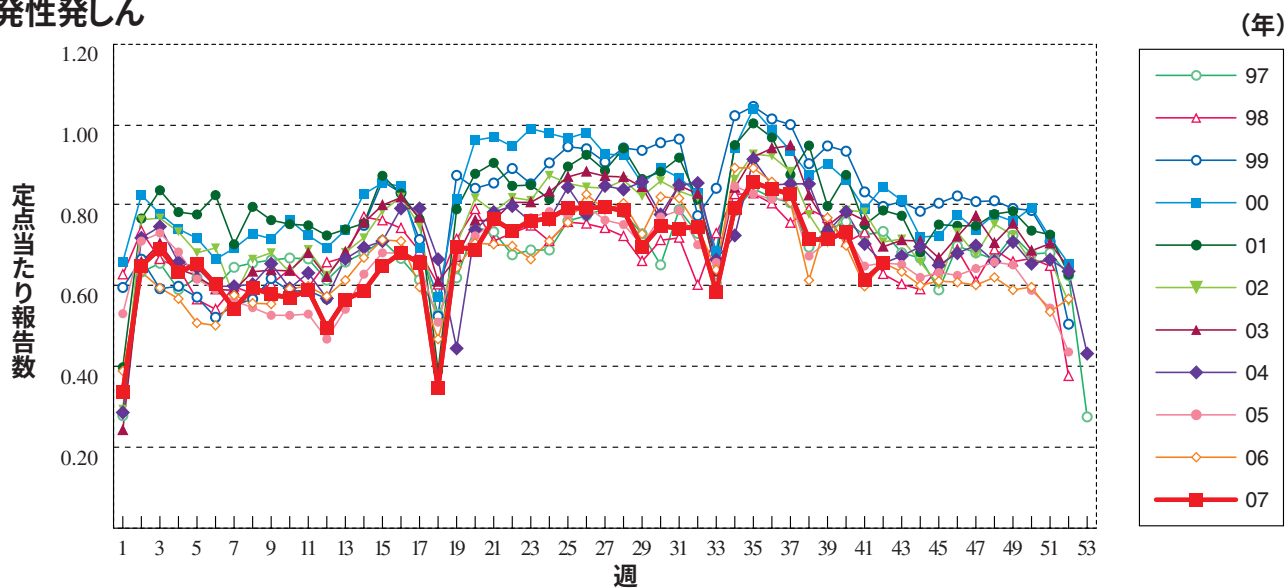
手足口病



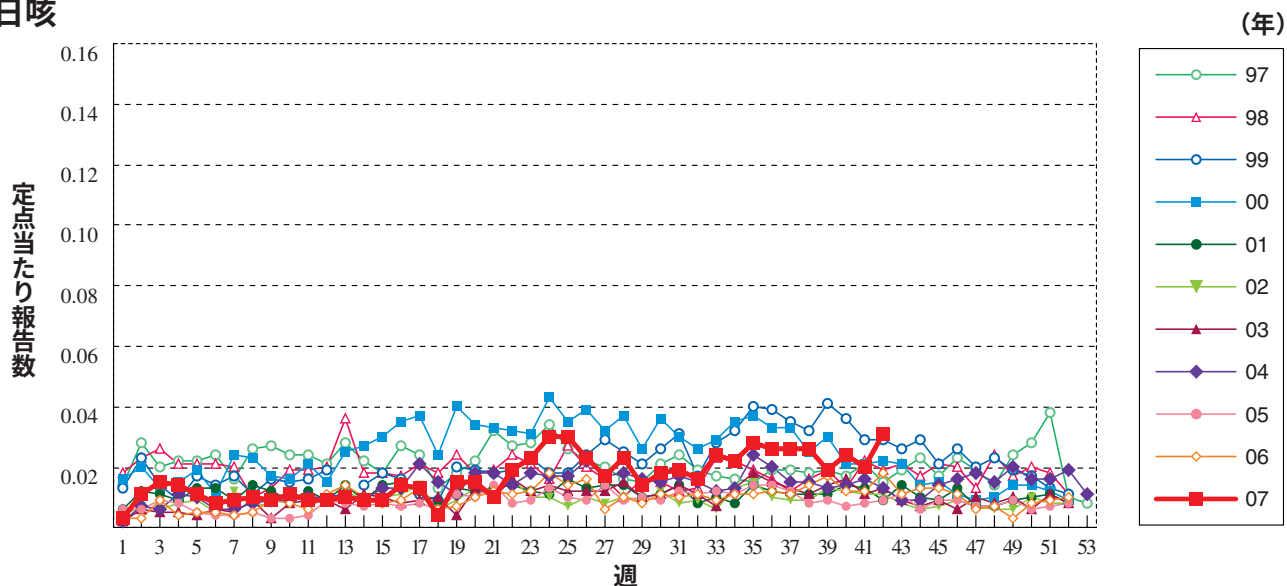
伝染性紅斑



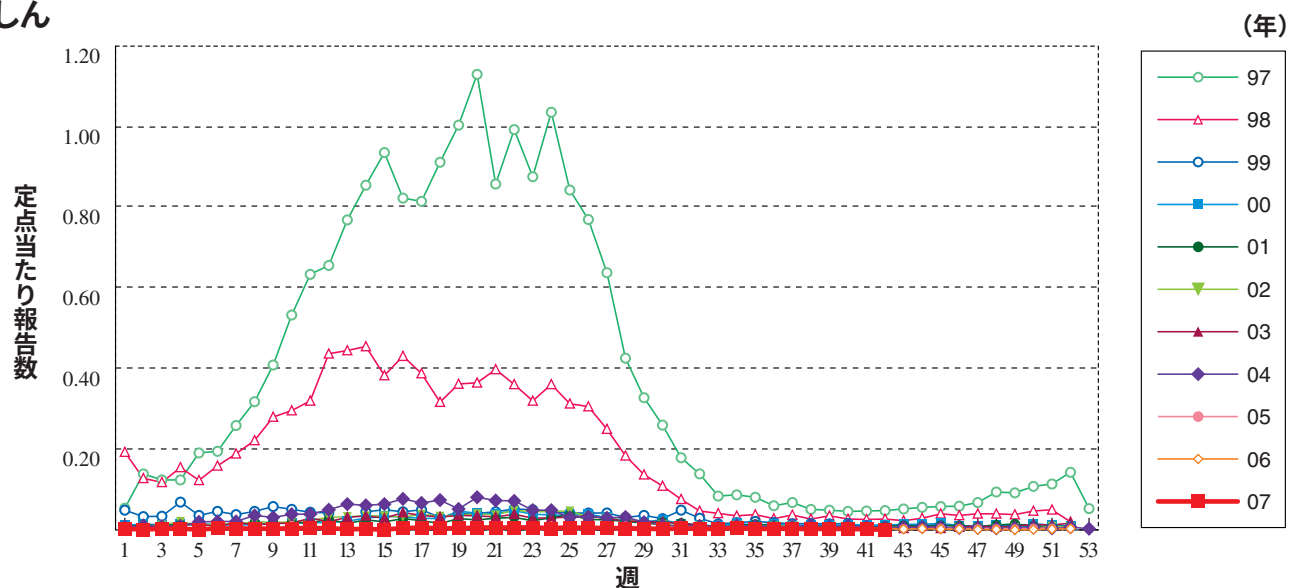
突発性発しん



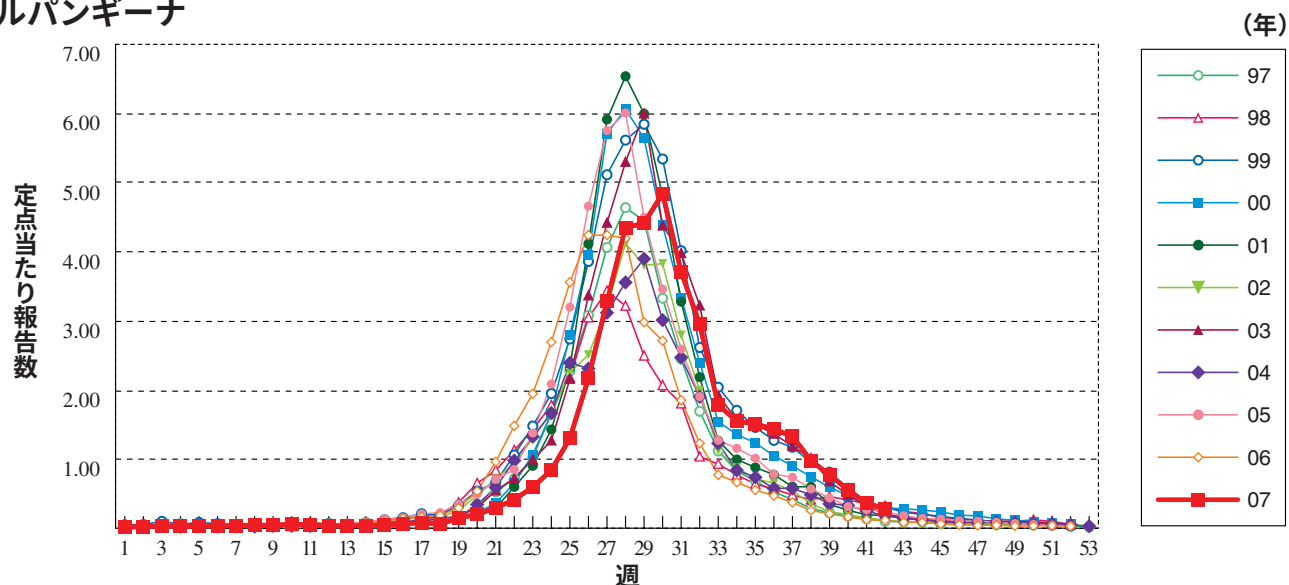
百日咳



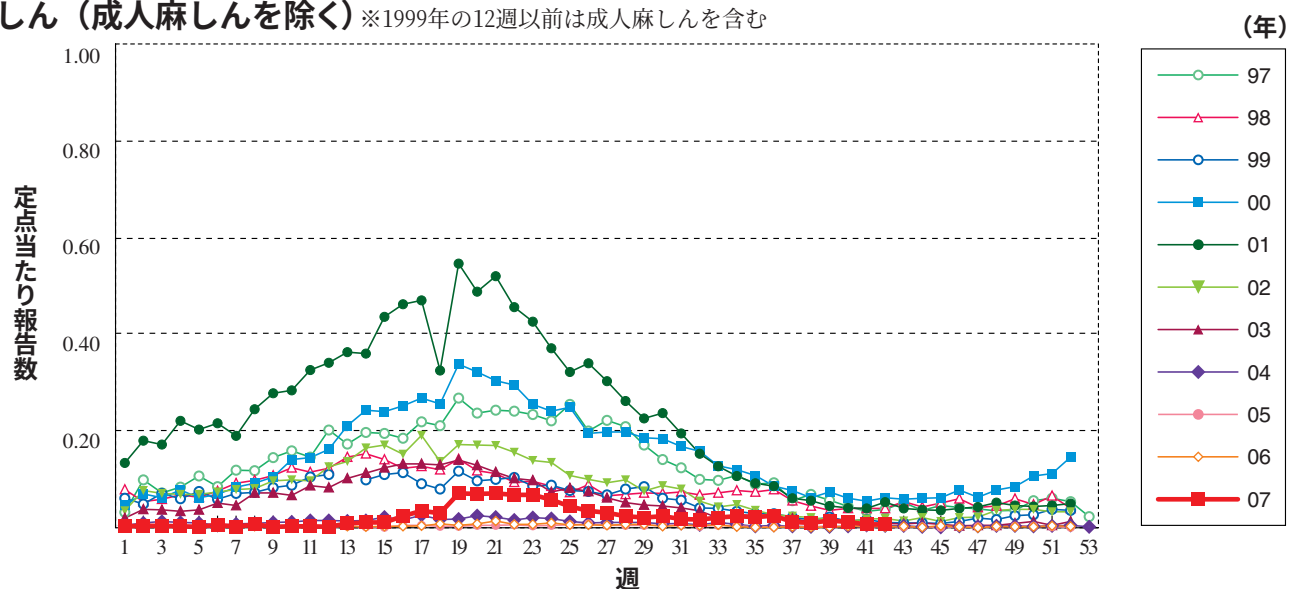
風しん



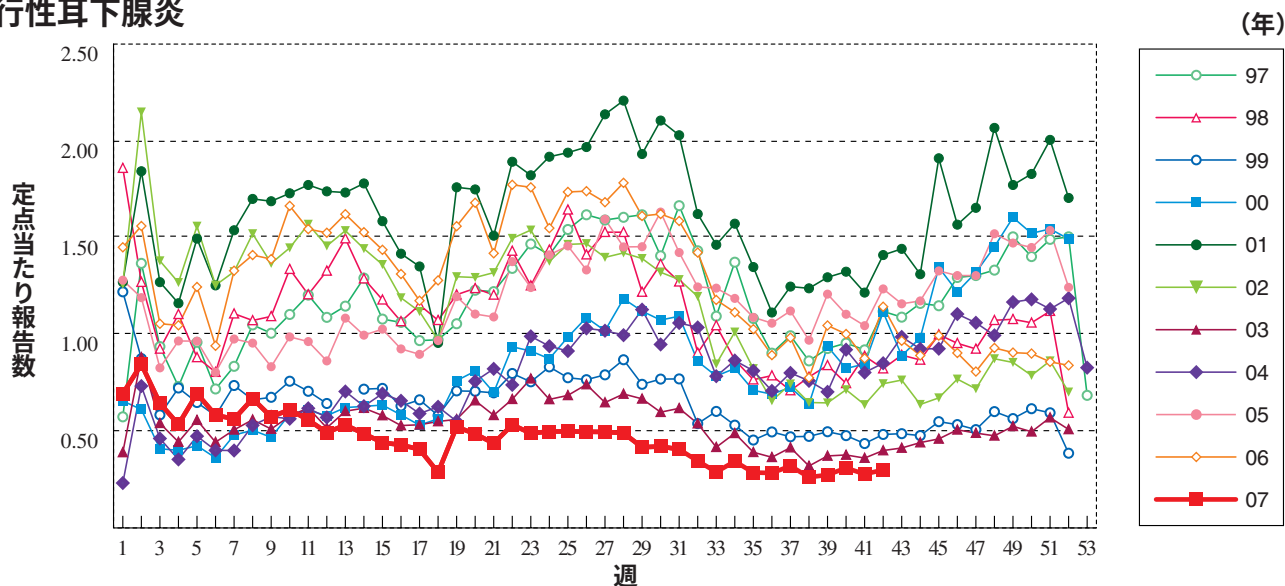
ヘルパンギーナ



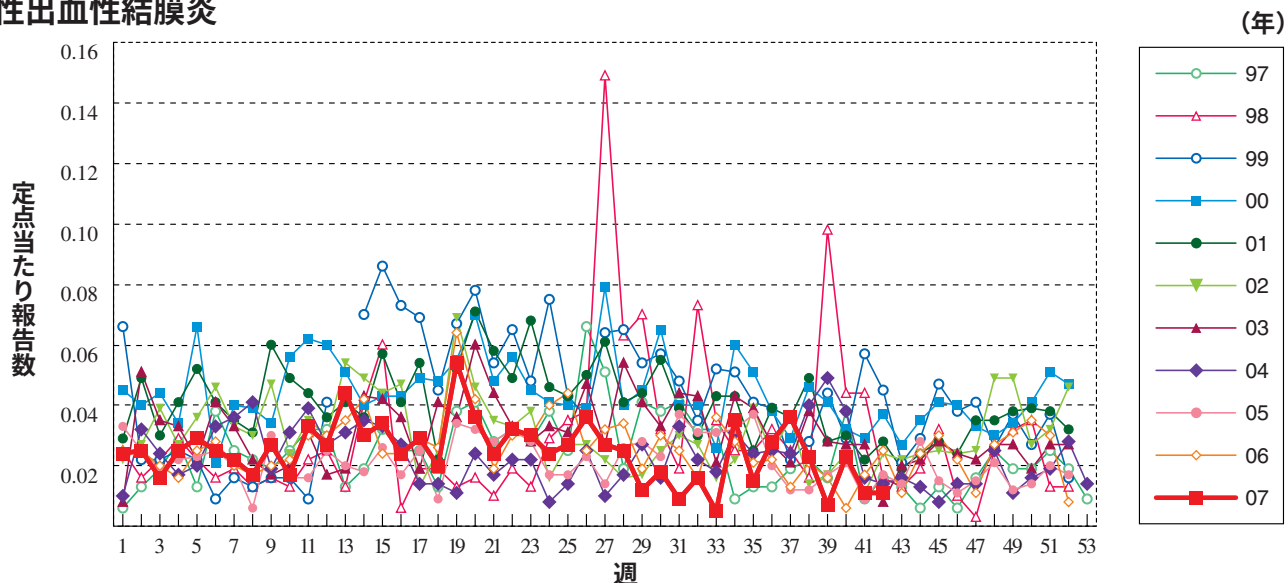
麻しん (成人麻しんを除く) ※1999年の12週以前は成人麻しんを含む



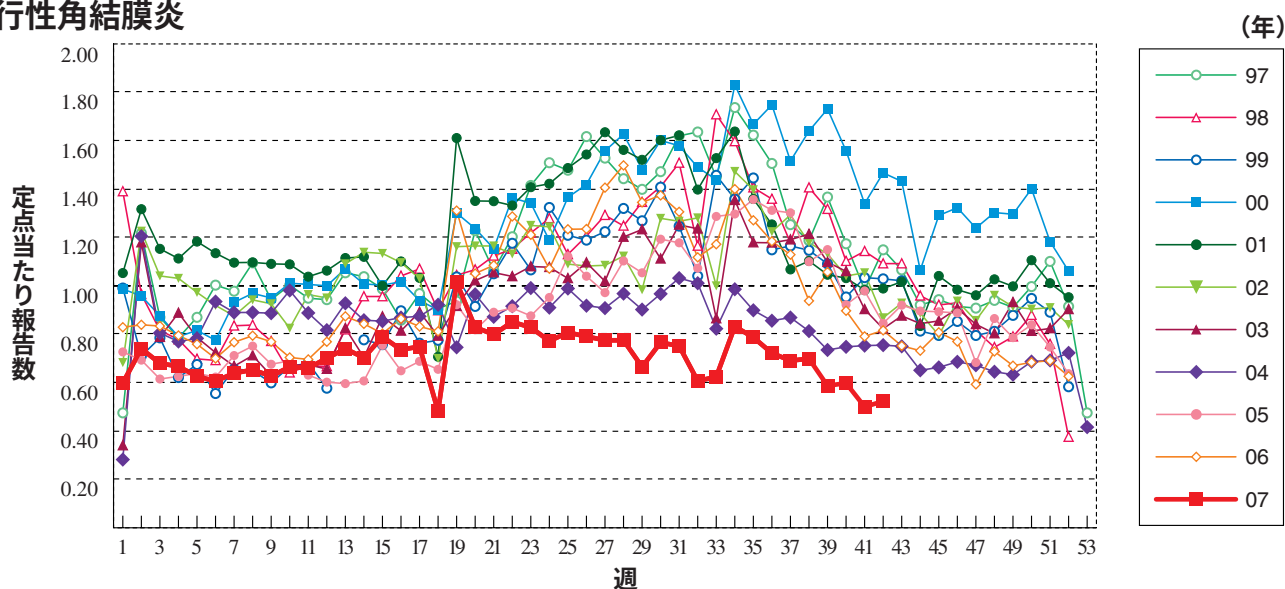
流行性耳下腺炎



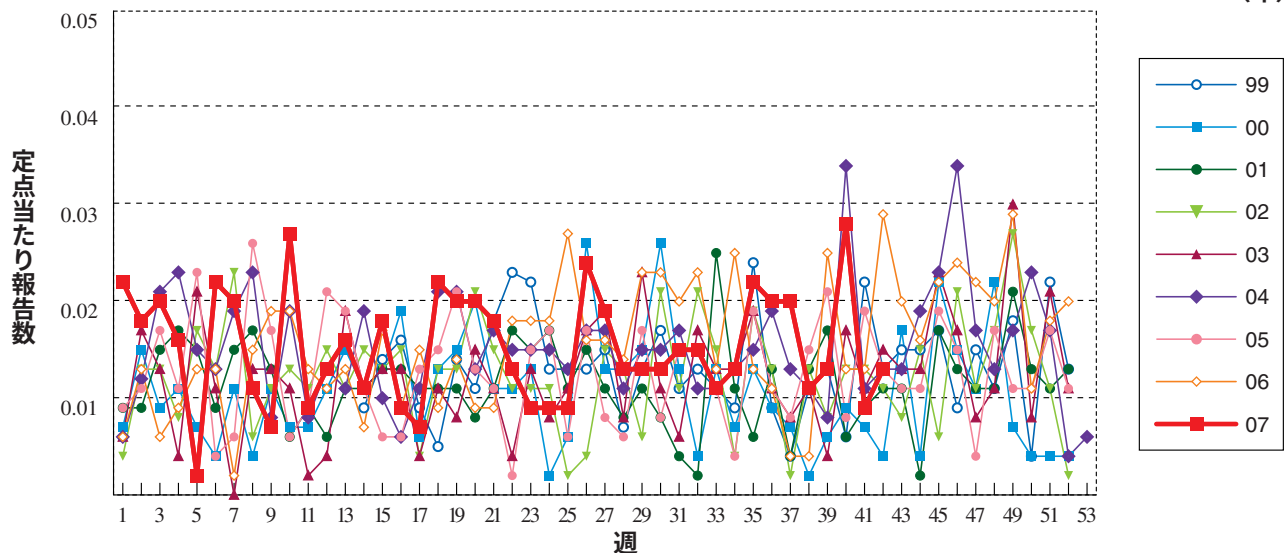
急性出血性結膜炎



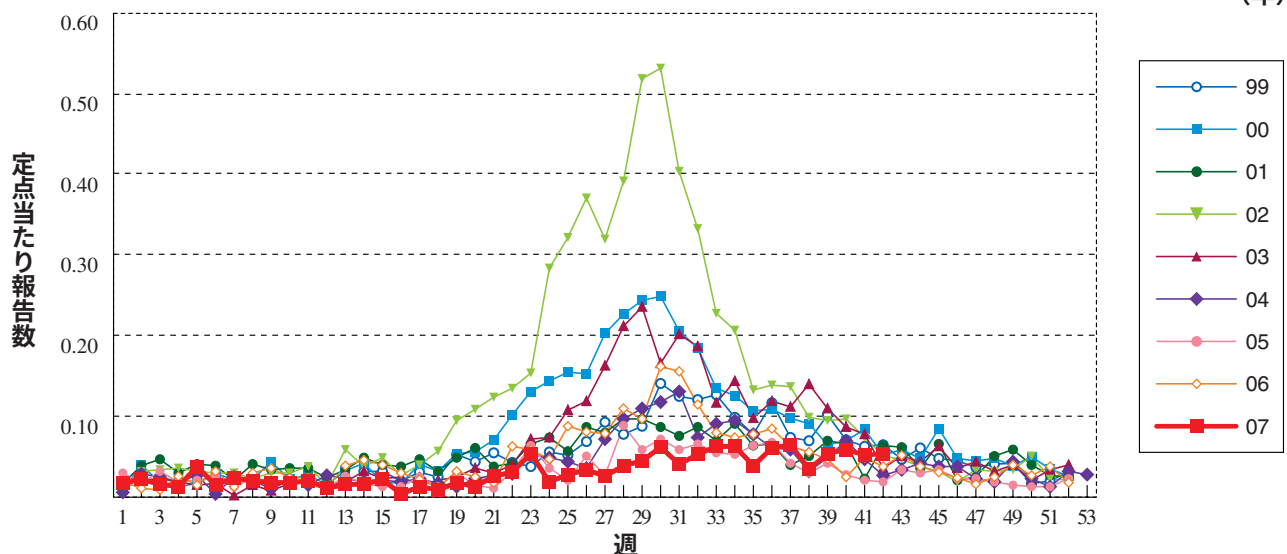
流行性角結膜炎



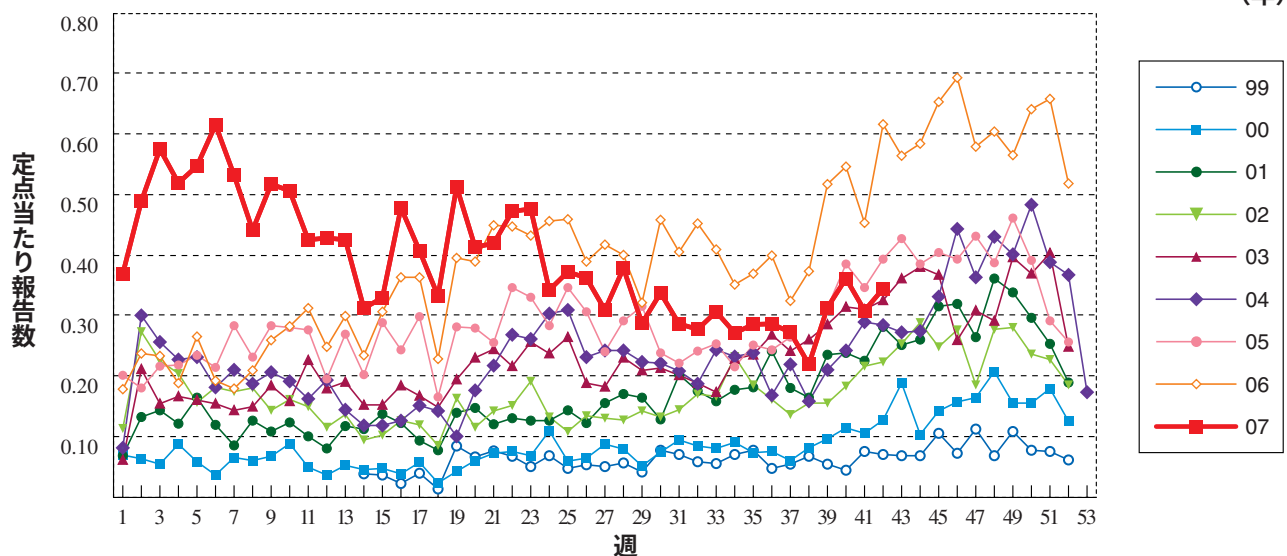
細菌性髄膜炎



無菌性髄膜炎

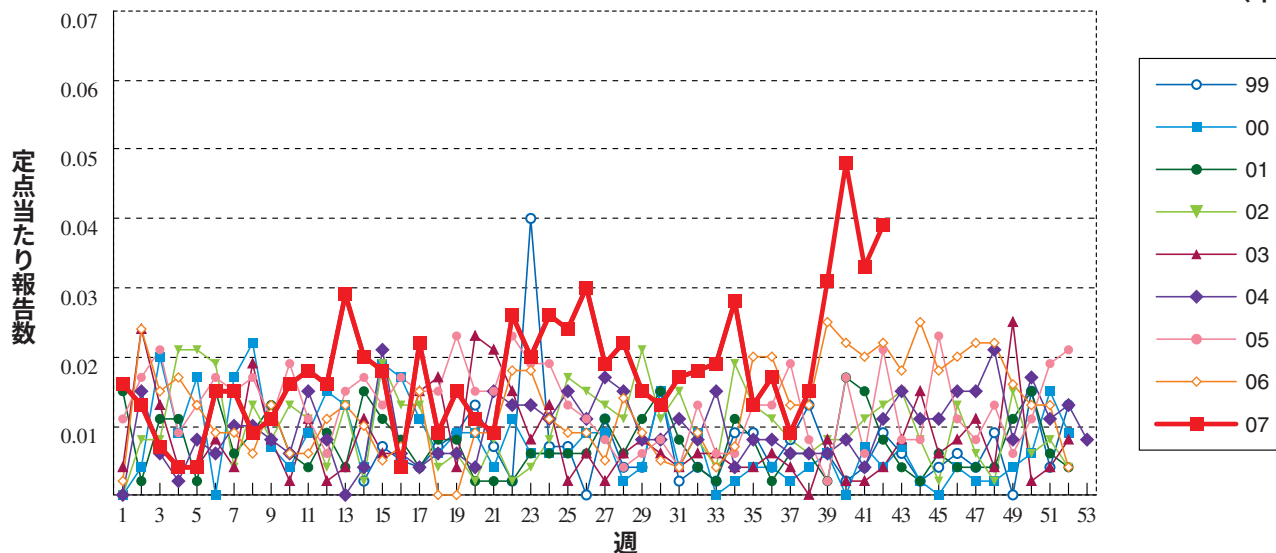


マイコプラズマ肺炎



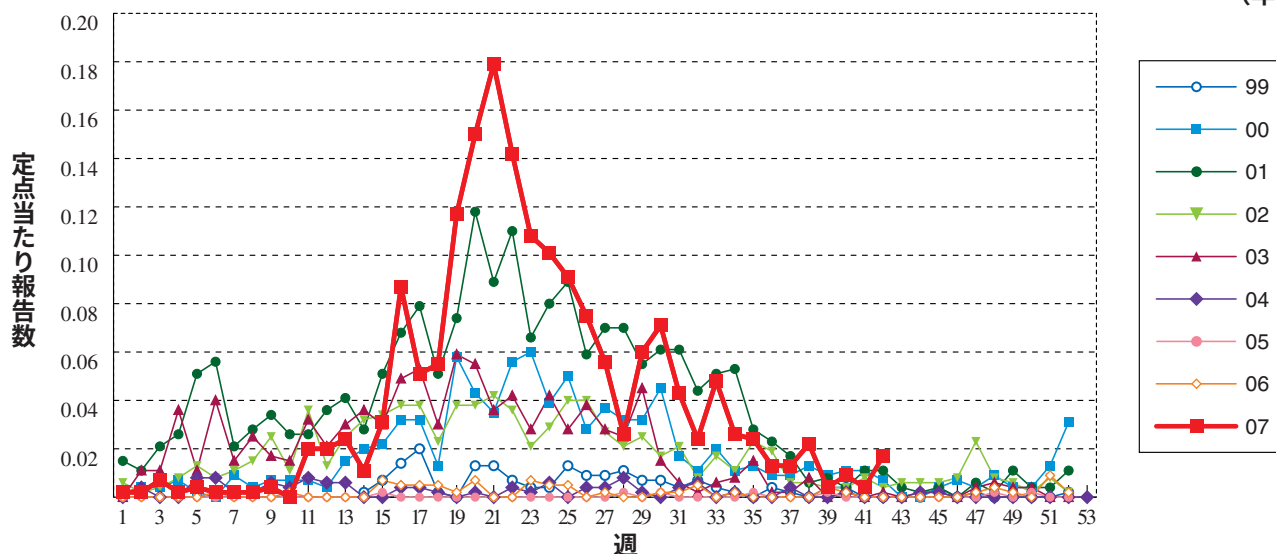
クラミジア肺炎（オウム病を除く）

(年)



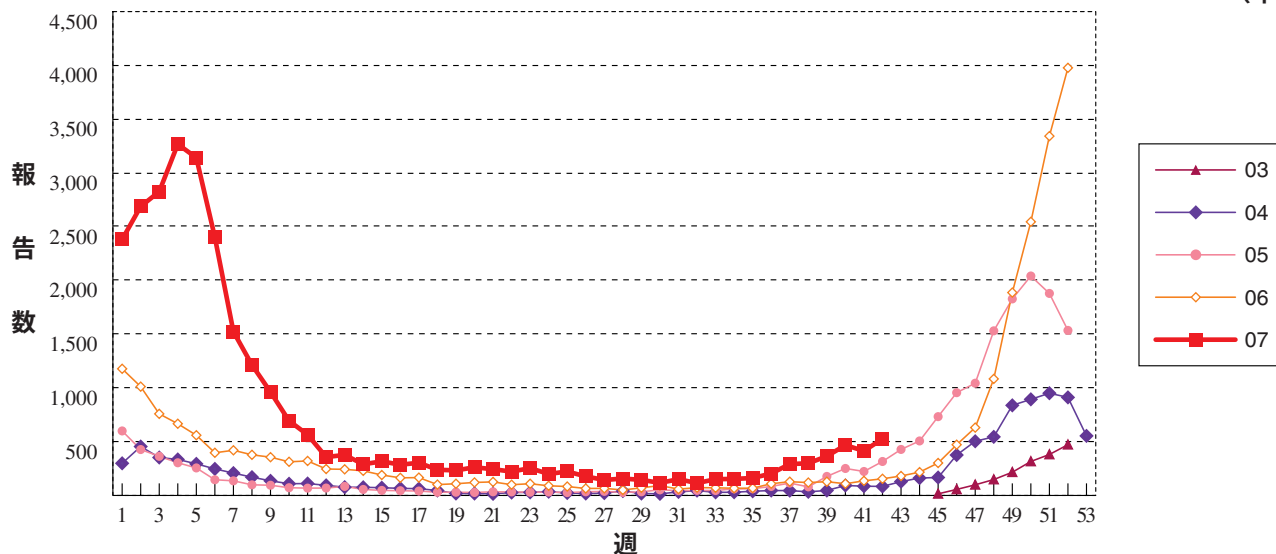
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)

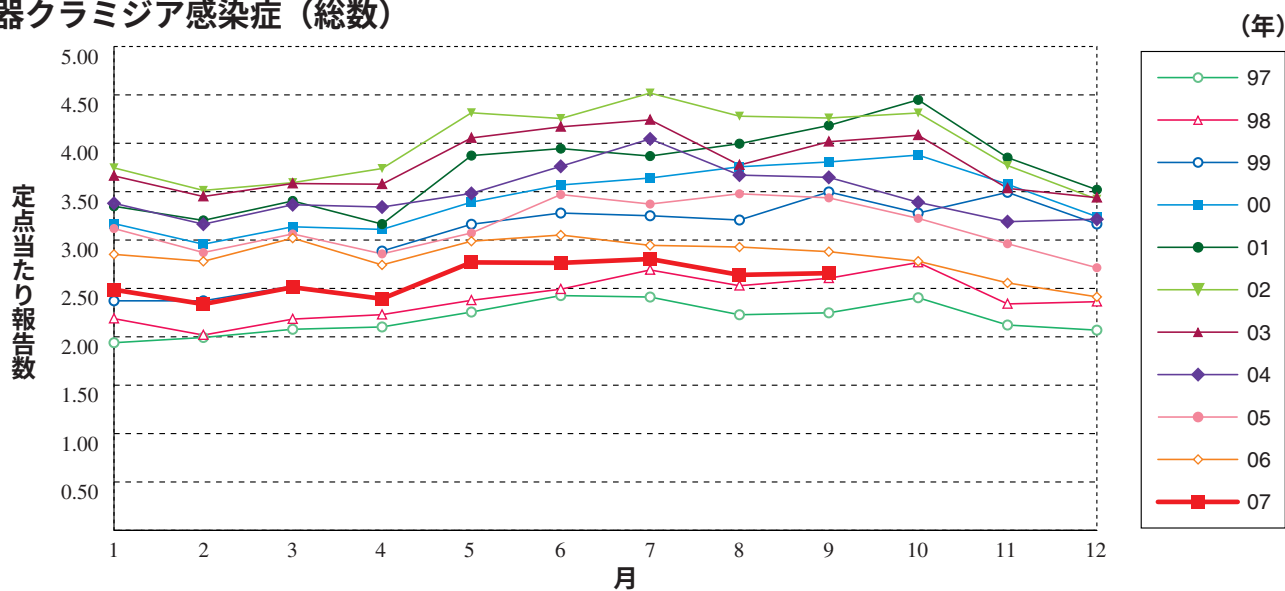




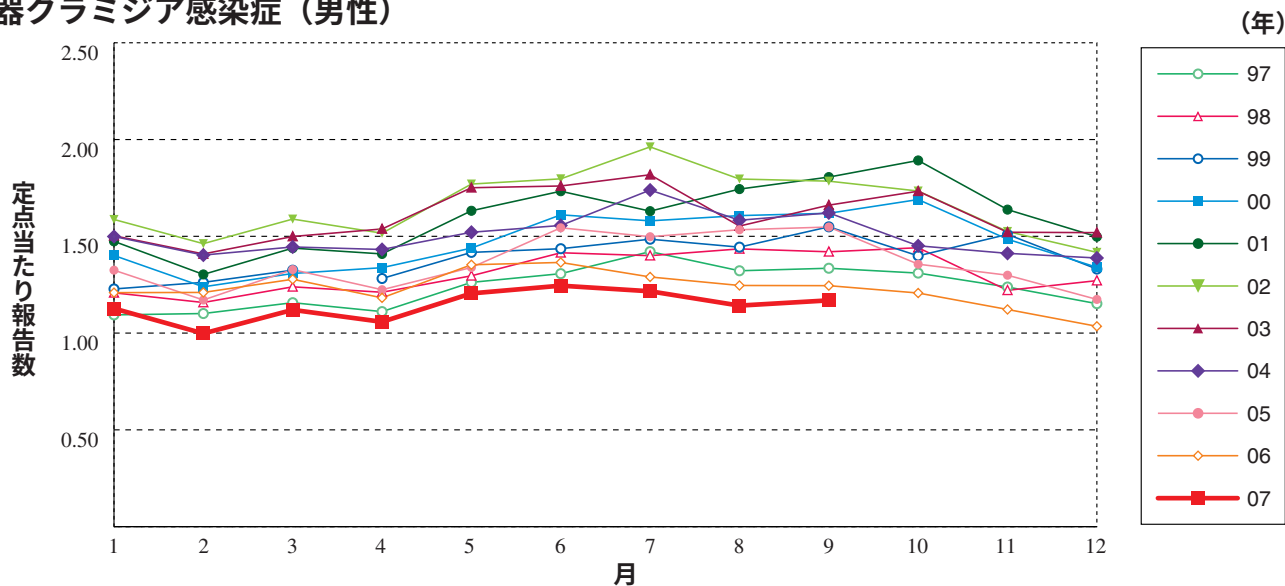
グラフ総覧(9月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

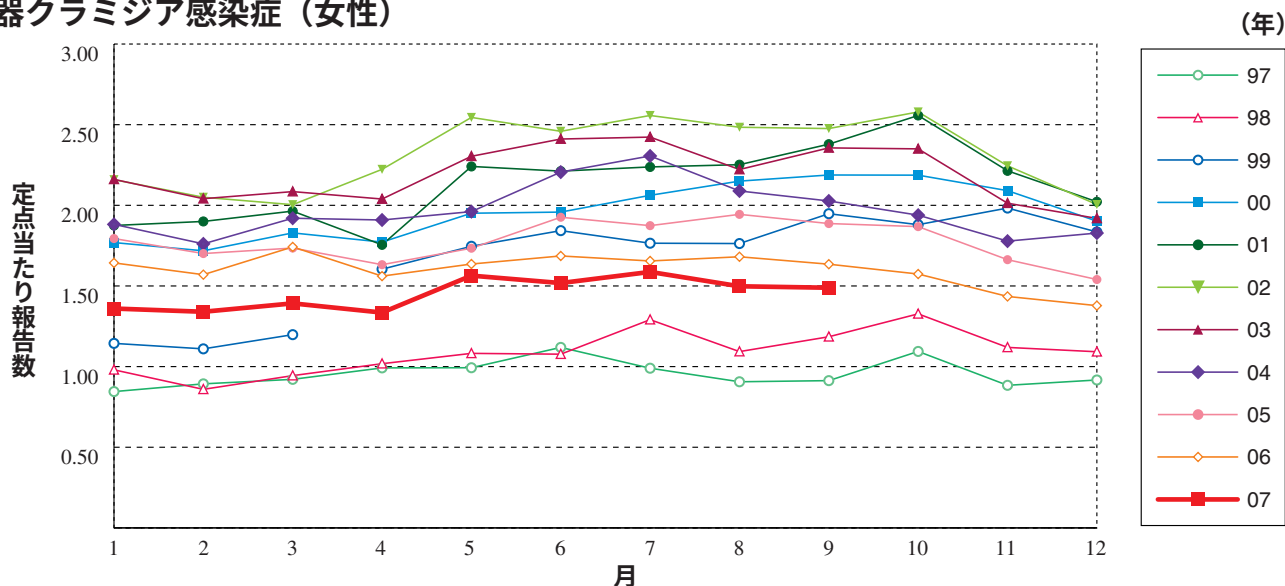
性器クラミジア感染症 (総数)



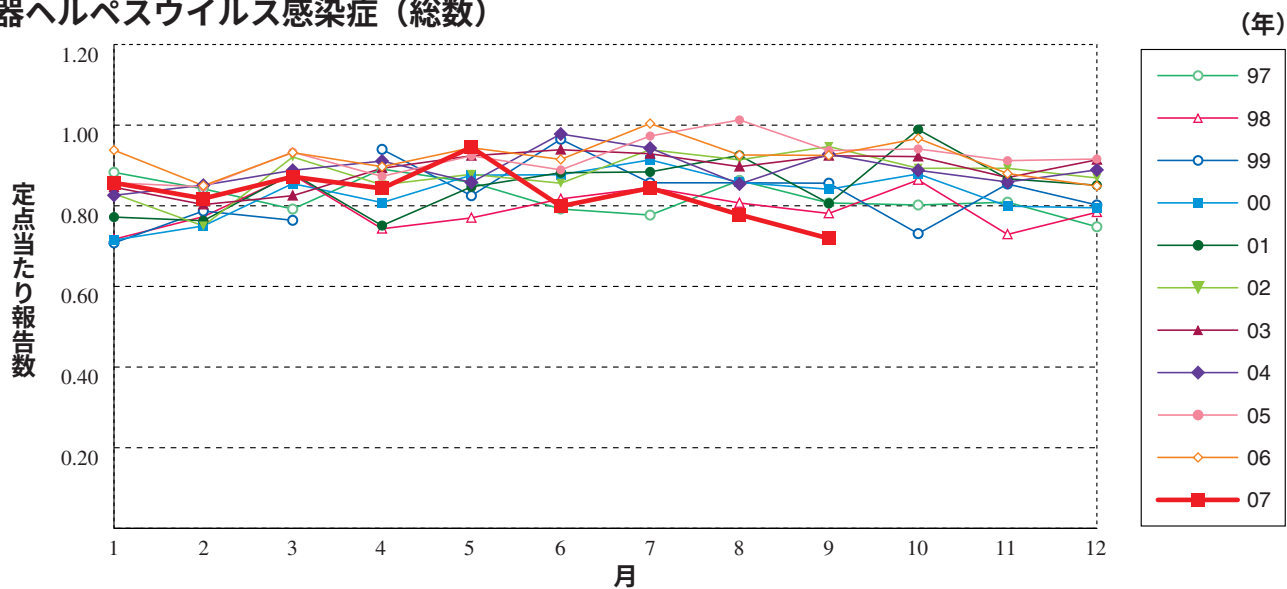
性器クラミジア感染症 (男性)



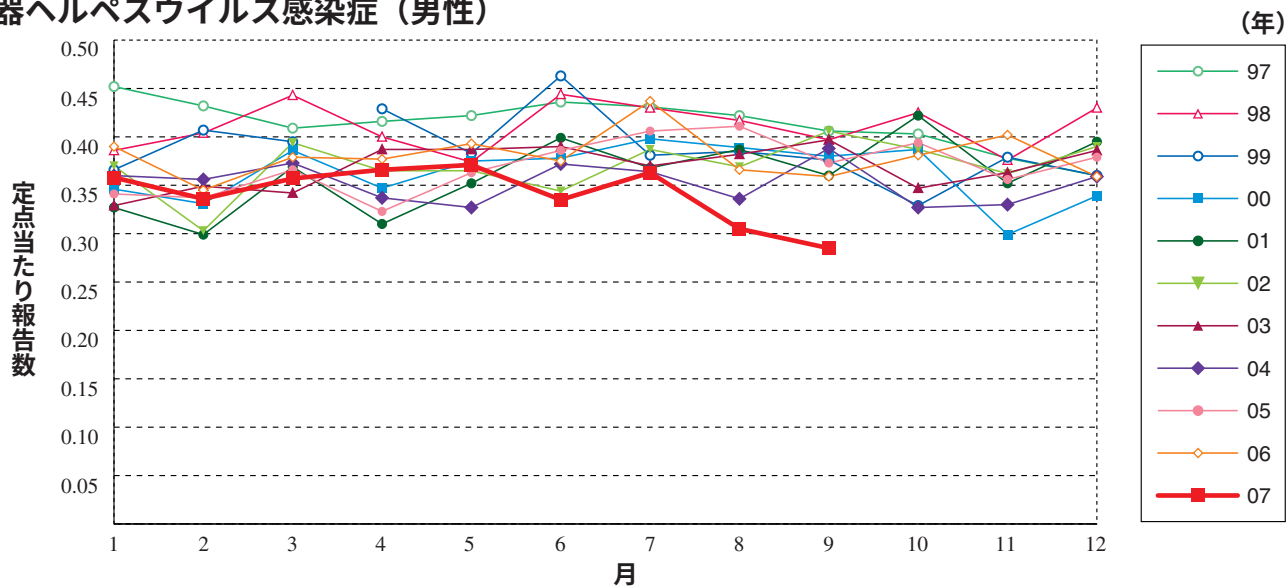
性器クラミジア感染症 (女性)



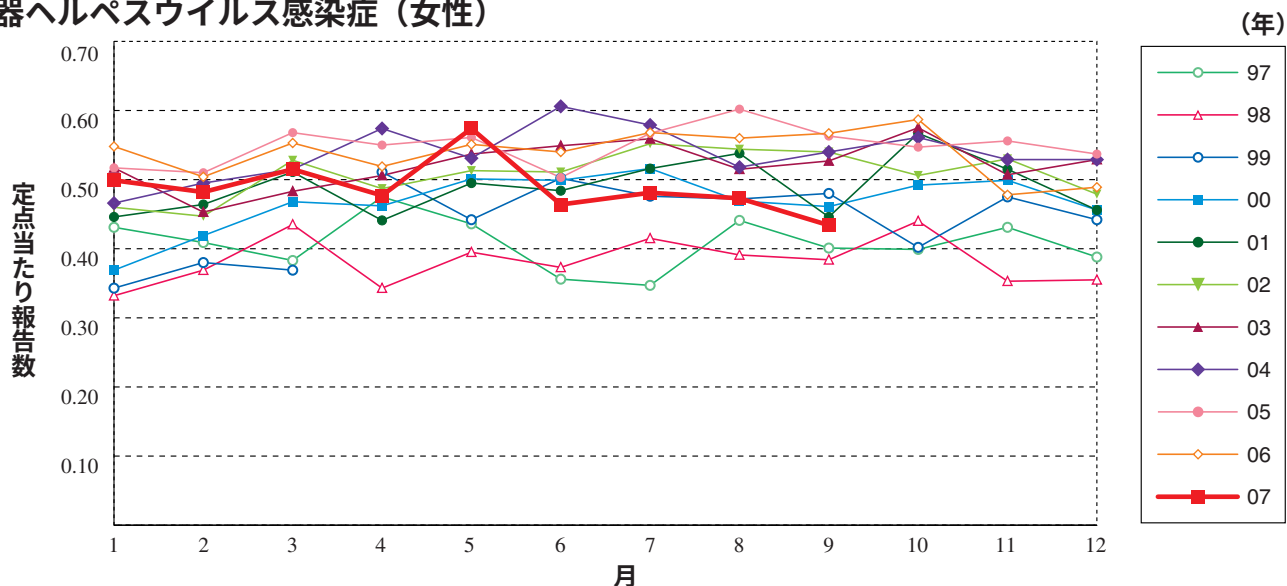
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



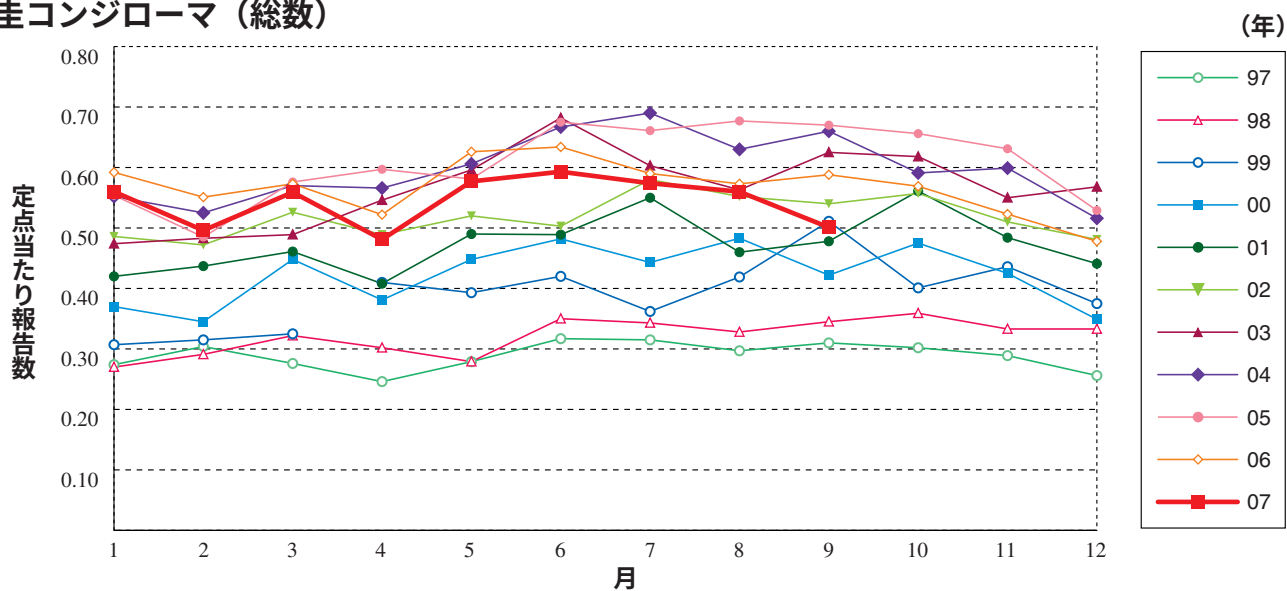
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



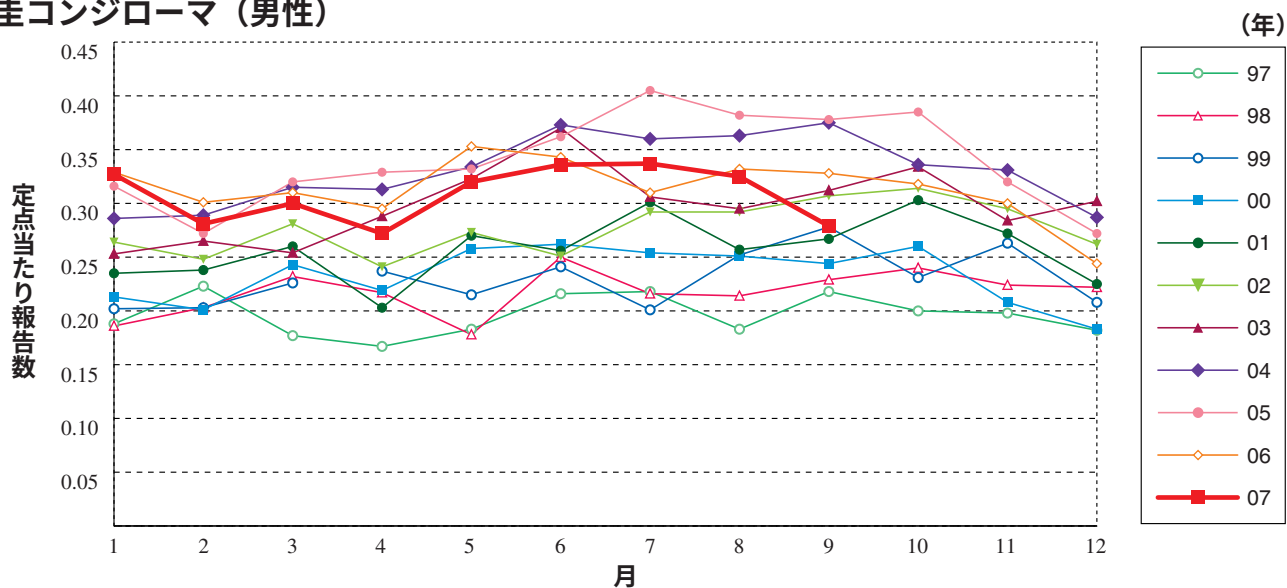
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



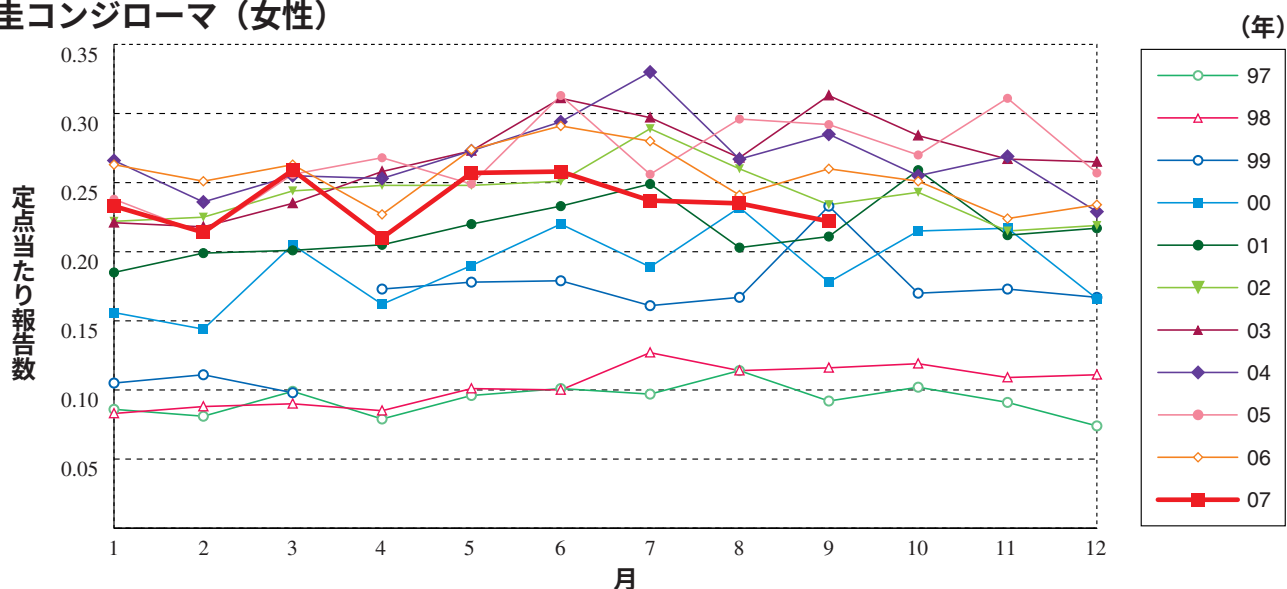
尖圭コンジローマ (総数)



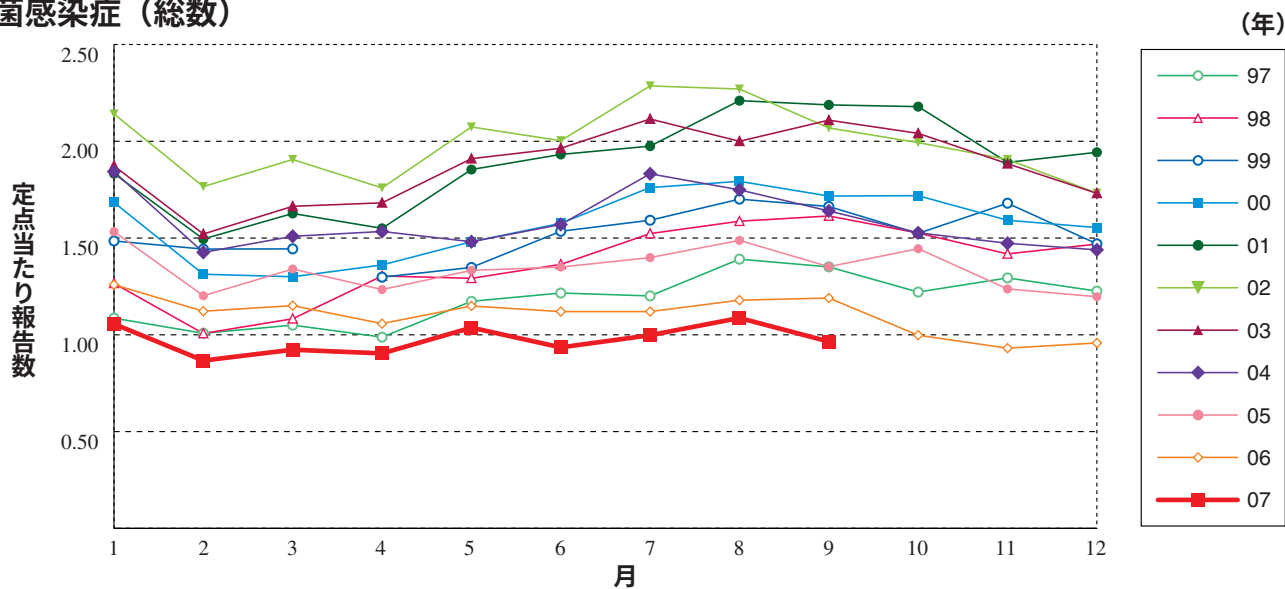
尖圭コンジローマ (男性)



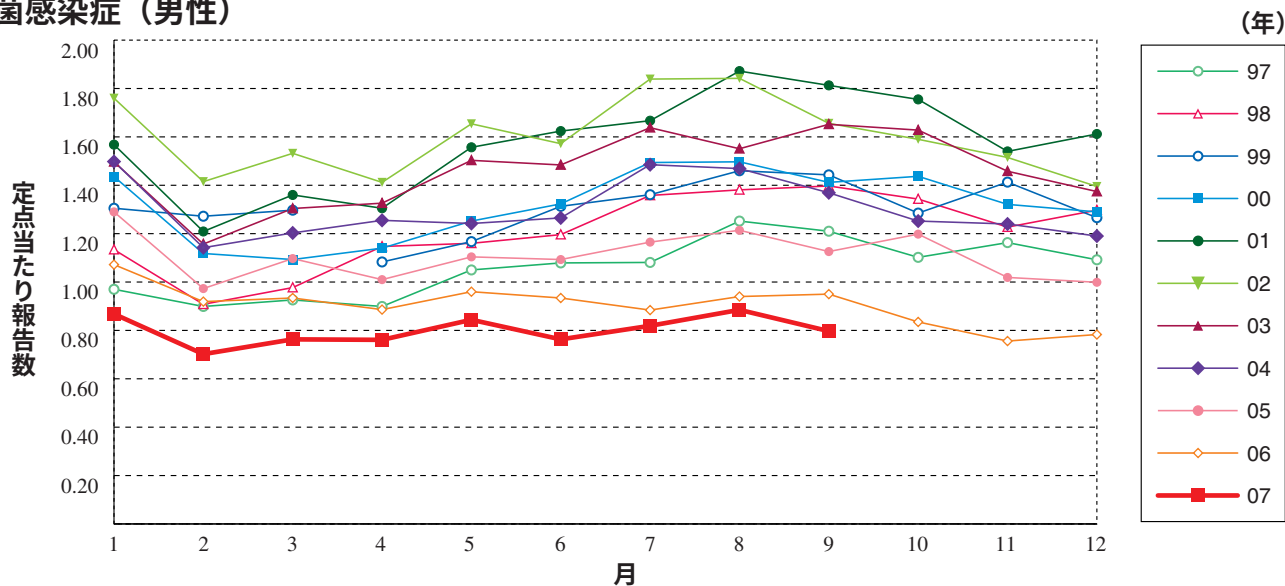
尖圭コンジローマ (女性)



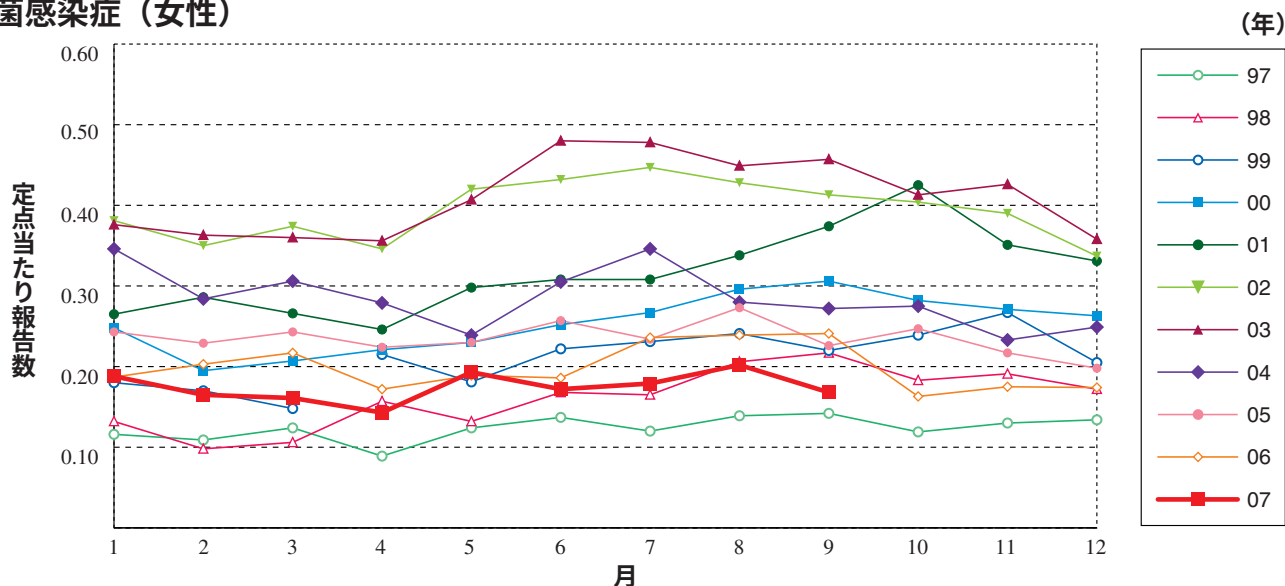
淋菌感染症（総数）



淋菌感染症（男性）

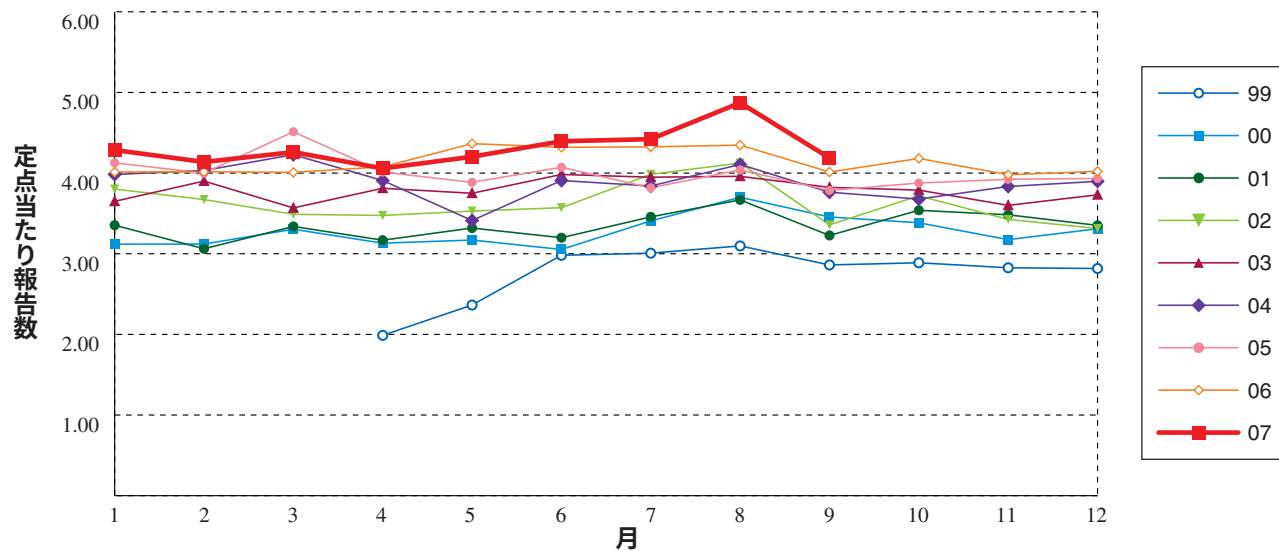


淋菌感染症（女性）



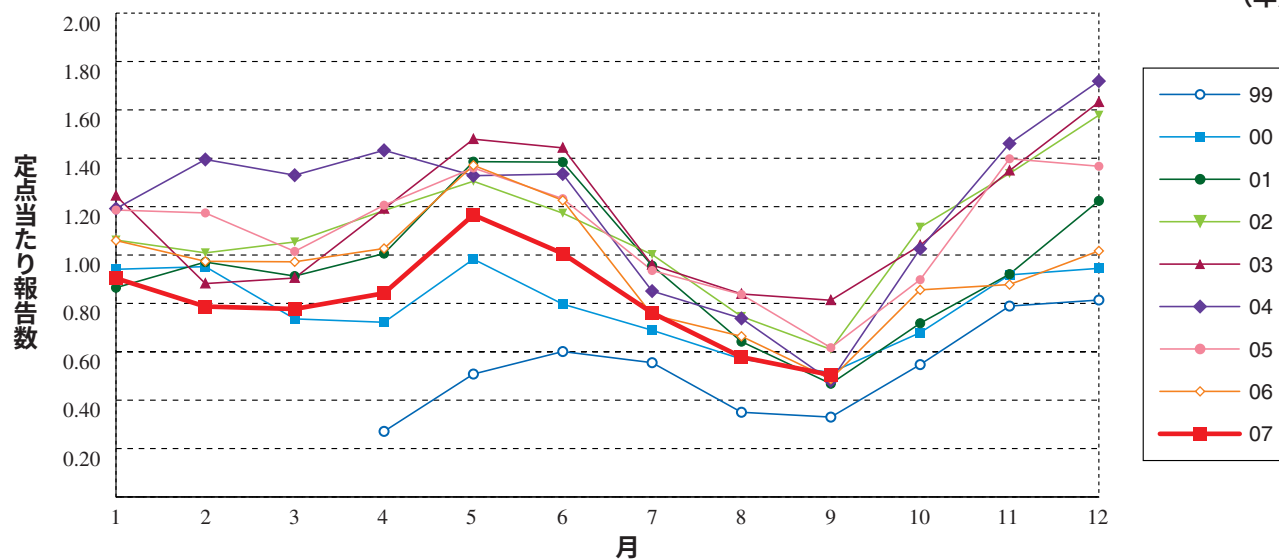
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



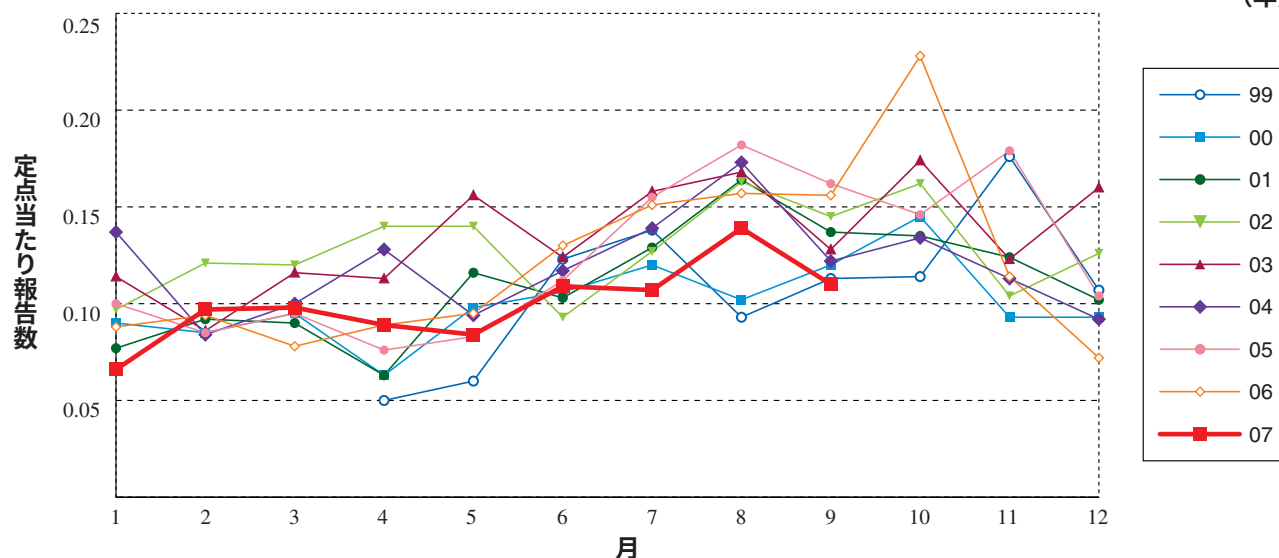
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





9月のデータ

注) 10月11日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2007年9月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2565	2.66	694	0.72	483	0.50	931	0.96	1943	4.19	234	0.50	51	0.11
北海道	145	3.45	25	0.60	24	0.57	30	0.71	61	2.65	3	0.13	2	0.09
青森県	38	2.92	12	0.92	5	0.38	11	0.85	9	1.50	-	-	-	-
岩手県	30	2.31	9	0.69	9	0.69	13	1.00	72	3.60	6	0.30	2	0.10
宮城県	62	3.26	17	0.89	10	0.53	30	1.58	59	4.92	9	0.75	3	0.25
秋田県	25	1.79	11	0.79	8	0.57	8	0.57	38	4.75	1	0.13	-	-
山形県	17	1.70	8	0.80	-	-	10	1.00	41	4.10	5	0.50	1	0.10
福島県	58	3.63	14	0.88	12	0.75	24	1.50	58	8.29	-	-	2	0.29
茨城県	113	5.14	15	0.68	11	0.50	16	0.73	29	2.64	-	-	-	-
栃木県	56	3.50	12	0.75	7	0.44	17	1.06	60	8.57	4	0.57	-	-
群馬県	115	4.42	13	0.50	8	0.31	19	0.73	33	4.13	3	0.38	-	-
埼玉県	151	2.70	23	0.41	12	0.21	33	0.59	50	5.56	5	0.56	-	-
千葉県	97	2.62	24	0.65	17	0.46	26	0.70	33	3.67	20	2.22	1	0.11
東京都	237	4.31	80	1.45	76	1.38	74	1.35	142	5.92	25	1.04	4	0.17
神奈川県	94	1.71	42	0.76	19	0.35	51	0.93	34	3.78	8	0.89	-	-
新潟県	22	1.47	12	0.80	5	0.33	16	1.07	76	5.85	5	0.38	-	-
富山県	12	1.20	3	0.30	3	0.30	7	0.70	25	5.00	2	0.40	-	-
石川県	17	1.70	7	0.70	5	0.50	9	0.90	22	4.40	4	0.80	2	0.40
福井県	6	1.20	4	0.80	3	0.60	1	0.20	20	3.33	7	1.17	1	0.17
山梨県	20	2.22	6	0.67	2	0.22	1	0.11	19	1.90	1	0.10	3	0.30
長野県	26	1.63	3	0.19	10	0.63	10	0.63	41	3.73	1	0.09	1	0.09
岐阜県	18	1.29	5	0.36	12	0.86	12	0.86	24	4.80	1	0.20	-	-
静岡県	58	1.93	10	0.33	6	0.20	17	0.57	32	3.56	-	-	1	0.11
愛知県	145	2.34	44	0.71	42	0.68	73	1.18	78	4.88	4	0.25	-	-
三重県	22	1.47	6	0.40	5	0.33	8	0.53	39	4.33	2	0.22	-	-
滋賀県	9	1.00	-	-	1	0.11	2	0.22	35	5.00	1	0.14	-	-
京都府	42	1.83	20	0.87	5	0.22	-	-	17	2.43	-	-	1	0.14
大阪府	278	4.48	79	1.27	52	0.84	112	1.81	45	3.46	7	0.54	1	0.08
兵庫県	108	2.35	34	0.74	15	0.33	20	0.43	35	2.92	7	0.58	-	-
奈良県	13	1.44	3	0.33	1	0.11	7	0.78	31	5.17	1	0.17	3	0.50
和歌山県	13	1.63	4	0.50	2	0.25	5	0.63	38	3.45	-	-	-	-
鳥取県	11	2.20	-	-	-	-	2	0.40	30	6.00	1	0.20	2	0.40
島根県	13	2.17	3	0.50	1	0.17	9	1.50	43	5.38	10	1.25	-	-
岡山県	45	2.05	6	0.27	1	0.05	28	1.27	7	1.40	1	0.20	-	-
広島県	55	2.39	16	0.70	14	0.61	26	1.13	105	5.00	20	0.95	7	0.33
山口県	25	2.08	14	1.17	5	0.42	13	1.08	63	7.00	2	0.22	4	0.44
徳島県	22	2.75	6	0.75	7	0.88	12	1.50	39	5.57	2	0.29	-	-
香川県	20	1.33	9	0.60	18	1.20	10	0.67	19	3.80	2	0.40	-	-
愛媛県	14	1.27	5	0.45	3	0.27	10	0.91	9	1.50	-	-	-	-
高知県	3	0.50	-	-	-	-	3	0.50	36	5.14	7	1.00	-	-
福岡県	126	3.23	33	0.85	24	0.62	68	1.74	65	4.64	12	0.86	1	0.07
佐賀県	11	1.57	2	0.29	1	0.14	4	0.57	17	2.83	8	1.33	1	0.17
長崎県	21	2.10	10	1.00	1	0.10	10	1.00	42	3.82	2	0.18	1	0.09
熊本県	55	4.23	16	1.23	4	0.31	22	1.69	49	3.27	2	0.13	2	0.13
大分県	10	1.00	8	0.80	2	0.20	9	0.90	42	3.82	18	1.64	2	0.18
宮崎県	37	2.85	10	0.77	7	0.54	15	1.15	36	5.14	3	0.43	1	0.14
鹿児島県	24	1.50	7	0.44	2	0.13	16	1.00	25	2.08	1	0.08	2	0.17
沖縄県	26	2.17	4	0.33	6	0.50	12	1.00	20	2.86	11	1.57	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (男)

2007年9月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1128	1.17	275	0.28	269	0.28	769	0.80	1240	2.67	145	0.31	36	0.08
北海道	31	0.74	8	0.19	7	0.17	20	0.48	43	1.87	2	0.09	1	0.04
青森県	16	1.23	7	0.54	3	0.23	8	0.62	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	12	0.92	2	0.15	6	0.46	10	0.77	50	2.50	4	0.20	2	0.10
宮城県	30	1.58	9	0.47	4	0.21	29	1.53	36	3.00	7	0.58	2	0.17
秋田県	14	1.00	6	0.43	4	0.29	6	0.43	27	3.38	1	0.13	-	-
山形県	6	0.60	-	-	-	-	7	0.70	23	2.30	1	0.10	-	-
福島県	27	1.69	3	0.19	2	0.13	20	1.25	39	5.57	-	-	2	0.29
茨城県	36	1.64	4	0.18	7	0.32	9	0.41	17	1.55	-	-	-	-
栃木県	35	2.19	10	0.63	5	0.31	16	1.00	32	4.57	3	0.43	-	-
群馬県	57	2.19	2	0.08	5	0.19	17	0.65	23	2.88	2	0.25	-	-
埼玉県	43	0.77	3	0.05	8	0.14	28	0.50	31	3.44	3	0.33	-	-
千葉県	48	1.30	9	0.24	14	0.38	21	0.57	24	2.67	14	1.56	1	0.11
東京都	122	2.22	43	0.78	42	0.76	64	1.16	93	3.88	15	0.63	3	0.13
神奈川県	63	1.15	21	0.38	9	0.16	46	0.84	24	2.67	8	0.89	-	-
新潟県	14	0.93	6	0.40	2	0.13	14	0.93	47	3.62	5	0.38	-	-
富山県	3	0.30	2	0.20	2	0.20	7	0.70	16	3.20	-	-	-	-
石川県	10	1.00	4	0.40	2	0.20	9	0.90	13	2.60	4	0.80	2	0.40
福井県	4	0.80	4	0.80	3	0.60	1	0.20	14	2.33	3	0.50	1	0.17
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.11	13	1.30	1	0.10	-	-
長野県	13	0.81	1	0.06	5	0.31	8	0.50	23	2.09	-	-	1	0.09
岐阜県	9	0.64	3	0.21	8	0.57	10	0.71	14	2.80	1	0.20	-	-
静岡県	25	0.83	6	0.20	5	0.17	16	0.53	22	2.44	-	-	1	0.11
愛知県	94	1.52	25	0.40	34	0.55	64	1.03	44	2.75	3	0.19	-	-
三重県	8	0.53	2	0.13	5	0.33	8	0.53	27	3.00	1	0.11	-	-
滋賀県	3	0.33	-	-	-	-	1	0.11	27	3.86	1	0.14	-	-
京都府	3	0.13	3	0.13	3	0.13	-	-	11	1.57	-	-	1	0.14
大阪府	73	1.18	29	0.47	20	0.32	72	1.16	21	1.62	6	0.46	1	0.08
兵庫県	40	0.87	19	0.41	11	0.24	17	0.37	22	1.83	5	0.42	-	-
奈良県	7	0.78	2	0.22	1	0.11	6	0.67	18	3.00	-	-	2	0.33
和歌山県	9	1.13	1	0.13	2	0.25	4	0.50	27	2.45	-	-	-	-
鳥取県	4	0.80	-	-	-	-	2	0.40	17	3.40	1	0.20	1	0.20
島根県	8	1.33	1	0.17	1	0.17	8	1.33	29	3.63	7	0.88	-	-
岡山県	26	1.18	-	-	-	-	20	0.91	4	0.80	-	-	-	-
広島県	32	1.39	5	0.22	9	0.39	24	1.04	70	3.33	15	0.71	3	0.14
山口県	11	0.92	1	0.08	1	0.08	10	0.83	44	4.89	2	0.22	4	0.44
徳島県	17	2.13	3	0.38	7	0.88	12	1.50	22	3.14	-	-	-	-
香川県	11	0.73	5	0.33	9	0.60	10	0.67	9	1.80	-	-	-	-
愛媛県	4	0.36	2	0.18	2	0.18	9	0.82	6	1.00	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	2	0.33	21	3.00	7	1.00	-	-
福岡県	69	1.77	13	0.33	10	0.26	62	1.59	36	2.57	6	0.43	-	-
佐賀県	9	1.29	-	-	-	-	4	0.57	13	2.17	1	0.17	-	-
長崎県	12	1.20	3	0.30	-	-	10	1.00	27	2.45	2	0.18	1	0.09
熊本県	19	1.46	-	-	1	0.08	17	1.31	33	2.20	2	0.13	2	0.13
大分県	4	0.40	5	0.50	2	0.20	7	0.70	29	2.64	7	0.64	2	0.18
宮崎県	24	1.85	1	0.08	5	0.38	12	0.92	25	3.57	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	16	1.00	2	0.13	2	0.13	13	0.81	19	1.58	-	-	2	0.17
沖縄県	5	0.42	-	-	1	0.08	8	0.67	12	1.71	4	0.57	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (女)

2007年9月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1437	1.49	419	0.43	214	0.22	162	0.17	703	1.52	89	0.19	15	0.03
北海道	114	2.71	17	0.40	17	0.40	10	0.24	18	0.78	1	0.04	1	0.04
青森県	22	1.69	5	0.38	2	0.15	3	0.23	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	18	1.38	7	0.54	3	0.23	3	0.23	22	1.10	2	0.10	-	-
宮城県	32	1.68	8	0.42	6	0.32	1	0.05	23	1.92	2	0.17	1	0.08
秋田県	11	0.79	5	0.36	4	0.29	2	0.14	11	1.38	-	-	-	-
山形県	11	1.10	8	0.80	-	-	3	0.30	18	1.80	4	0.40	1	0.10
福島県	31	1.94	11	0.69	10	0.63	4	0.25	19	2.71	-	-	-	-
茨城県	77	3.50	11	0.50	4	0.18	7	0.32	12	1.09	-	-	-	-
栃木県	21	1.31	2	0.13	2	0.13	1	0.06	28	4.00	1	0.14	-	-
群馬県	58	2.23	11	0.42	3	0.12	2	0.08	10	1.25	1	0.13	-	-
埼玉県	108	1.93	20	0.36	4	0.07	5	0.09	19	2.11	2	0.22	-	-
千葉県	49	1.32	15	0.41	3	0.08	5	0.14	9	1.00	6	0.67	-	-
東京都	115	2.09	37	0.67	34	0.62	10	0.18	49	2.04	10	0.42	1	0.04
神奈川県	31	0.56	21	0.38	10	0.18	5	0.09	10	1.11	-	-	-	-
新潟県	8	0.53	6	0.40	3	0.20	2	0.13	29	2.23	-	-	-	-
富山県	9	0.90	1	0.10	1	0.10	-	-	9	1.80	2	0.40	-	-
石川県	7	0.70	3	0.30	3	0.30	-	-	9	1.80	-	-	-	-
福井県	2	0.40	-	-	-	-	-	-	6	1.00	4	0.67	-	-
山梨県	20	2.22	6	0.67	2	0.22	-	-	6	0.60	-	-	3	0.30
長野県	13	0.81	2	0.13	5	0.31	2	0.13	18	1.64	1	0.09	-	-
岐阜県	9	0.64	2	0.14	4	0.29	2	0.14	10	2.00	-	-	-	-
静岡県	33	1.10	4	0.13	1	0.03	1	0.03	10	1.11	-	-	-	-
愛知県	51	0.82	19	0.31	8	0.13	9	0.15	34	2.13	1	0.06	-	-
三重県	14	0.93	4	0.27	-	-	-	-	12	1.33	1	0.11	-	-
滋賀県	6	0.67	-	-	1	0.11	1	0.11	8	1.14	-	-	-	-
京都府	39	1.70	17	0.74	2	0.09	-	-	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	205	3.31	50	0.81	32	0.52	40	0.65	24	1.85	1	0.08	-	-
兵庫県	68	1.48	15	0.33	4	0.09	3	0.07	13	1.08	2	0.17	-	-
奈良県	6	0.67	1	0.11	-	-	1	0.11	13	2.17	1	0.17	1	0.17
和歌山県	4	0.50	3	0.38	-	-	1	0.13	11	1.00	-	-	-	-
鳥取県	7	1.40	-	-	-	-	-	-	13	2.60	-	-	1	0.20
島根県	5	0.83	2	0.33	-	-	1	0.17	14	1.75	3	0.38	-	-
岡山県	19	0.86	6	0.27	1	0.05	8	0.36	3	0.60	1	0.20	-	-
広島県	23	1.00	11	0.48	5	0.22	2	0.09	35	1.67	5	0.24	4	0.19
山口県	14	1.17	13	1.08	4	0.33	3	0.25	19	2.11	-	-	-	-
徳島県	5	0.63	3	0.38	-	-	-	-	17	2.43	2	0.29	-	-
香川県	9	0.60	4	0.27	9	0.60	-	-	10	2.00	2	0.40	-	-
愛媛県	10	0.91	3	0.27	1	0.09	1	0.09	3	0.50	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	1	0.17	15	2.14	-	-	-	-
福岡県	57	1.46	20	0.51	14	0.36	6	0.15	29	2.07	6	0.43	1	0.07
佐賀県	2	0.29	2	0.29	1	0.14	-	-	4	0.67	7	1.17	1	0.17
長崎県	9	0.90	7	0.70	1	0.10	-	-	15	1.36	-	-	-	-
熊本県	36	2.77	16	1.23	3	0.23	5	0.38	16	1.07	-	-	-	-
大分県	6	0.60	3	0.30	-	-	2	0.20	13	1.18	11	1.00	-	-
宮崎県	13	1.00	9	0.69	2	0.15	3	0.23	11	1.57	2	0.29	-	-
鹿児島県	8	0.50	5	0.31	-	-	3	0.19	6	0.50	1	0.08	-	-
沖縄県	21	1.75	4	0.33	5	0.42	4	0.33	8	1.14	7	1.00	-	-



42週のデータ

注1) 表中の報告数は10月24日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年42週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	223	11608
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	399
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	136
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	86
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	185
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	92
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	77
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	147
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	284
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	166
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	139
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	629
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	745
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	917
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	216
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	114
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	115
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	154
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	268
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	227
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1031
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	226
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	138
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	361
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	776
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	513
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	169
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	135
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	68
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	197
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	325
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	156
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	196
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	100
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	726
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	119
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	238
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	123
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	135
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	223
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	92

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年42週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	11	5	397	126	4017	1	39	-	15	1	47	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	6	5	84	-	1	-	-	-	9	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	36	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	4	87	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	20	220	-	1	-	2	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	58	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	2	26	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	53	-	2	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	2	48	-	-	-	-	1	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	34	-	-	-	1	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	68	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	60	1	145	-	3	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	2	2	38	13	160	-	1	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	2	71	5	427	1	11	-	3	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	19	4	160	-	-	-	2	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	30	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	79	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	121	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	35	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	2	59	-	-	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	3	37	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	30	-	69	-	1	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	25	6	153	-	3	-	-	-	8	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	25	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	47	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	92	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	50	9	407	-	8	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	6	4	174	-	4	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	42	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	32	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	28	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	3	95	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	16	2	74	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	39	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	6	8	194	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	32	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	84	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	115	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	65	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	3	100	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	52	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	44	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサナル 森 林 病		Q 熱		狂 犬 病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	123	-	13	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
北海道	-	6	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	17	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	100	1	78	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	21	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	鳥 インフルエンザ		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	67	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱		類 鼻 痘	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	1	43	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年42週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	11	516	-	21	-	-	5	616	2	186	1	187	-	6	1	115	-	81
北海道	-	25	-	-	-	-	-	18	-	5	-	7	-	-	-	2	-	6
青森県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	11	-	-	-	-	-	24	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
福島県	1	9	-	-	-	-	-	5	-	2	-	3	-	-	-	1	-	1
茨城県	1	15	-	-	-	-	-	10	-	2	-	9	-	-	-	1	-	3
栃木県	-	4	-	1	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	10	-	-	-	-	-	4	-	4	-	3	-	-	-	5	-	-
埼玉県	-	25	-	-	-	-	-	25	-	1	1	10	-	-	-	4	-	5
千葉県	1	17	-	-	-	-	-	24	-	-	-	14	-	-	-	7	-	3
東京都	-	44	-	3	-	-	2	138	1	34	-	16	-	1	-	10	-	5
神奈川県	1	36	-	1	-	-	-	61	1	11	-	5	-	1	-	8	-	11
新潟県	-	12	-	1	-	-	-	2	-	-	-	6	-	1	-	5	-	1
富山県	-	11	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1	-	2
石川県	-	11	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	1	1	2	-	-
福井県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	13	-	-	-	-	-	11	-	3	-	3	-	-	-	-	-	3
岐阜県	1	15	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	25	-	1	-	-	1	18	-	2	-	2	-	-	-	3	-	1
愛知県	2	32	-	-	-	-	-	38	-	6	-	4	-	-	-	5	-	5
三重県	-	8	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	2	-	1
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	-	-	4	-	-
京都府	-	13	-	-	-	-	-	19	-	7	-	5	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	30	-	-	-	-	-	65	-	19	-	28	-	-	-	6	-	4
兵庫県	-	19	-	-	-	-	-	29	-	14	-	10	-	-	-	8	-	2
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	3	-	-	-	-	-	5	-	3	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	1	9	-	-	-	-	1	6	-	13	-	1	-	-	-	1	-	3
広島県	1	22	-	-	-	-	-	8	-	9	-	3	-	1	-	3	-	4
山口県	-	6	-	-	-	-	1	6	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1
愛媛県	-	6	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	6	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1
福岡県	1	16	-	1	-	-	-	23	-	8	-	6	-	1	-	3	-	2
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	1	-	2	-	-	-	5	-	2	-	18	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	2	-	3
沖縄県	-	4	-	11	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	12	1167	-	41	-	13	-	-	5	562	2	77	-	-	1	61	-	-
北海道	-	17	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	-	-	1	-	-
青森県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	11	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	16	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	16	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	18	-	-	-	1	-	-	-	7	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	29	-	-	-	-	-	-	1	23	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	1	45	-	3	-	1	-	-	-	19	-	4	-	-	-	-	-	-
東京都	6	392	-	14	-	2	-	-	1	120	-	1	-	-	-	13	-	-
神奈川県	2	80	-	7	-	-	-	-	-	34	-	5	-	-	-	14	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	1	-	-
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	12	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	17	-	1	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	5	-	-
静岡県	1	33	-	-	-	-	-	-	1	15	-	2	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	106	-	1	-	1	-	-	-	53	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	12	-	1	-	-	-	-	-	10	-	2	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	7	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	14	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	140	-	6	-	-	-	-	-	28	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	24	-	1	-	1	-	-	1	13	1	2	-	-	1	3	-	-
奈良県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	16	-	2	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	5	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	31	-	-	-	1	-	-	1	34	-	2	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	41	-	6	-	-	-	-	-	-
大分県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	14	-	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	22	-	-	-	1	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	563	0.12	385	0.13	3191	1.06	10443	3.47	1504	0.50	1716	0.57	361	0.12	1975	0.66	92	0.03
北海道	21	0.09	15	0.10	289	2.02	382	2.67	124	0.87	104	0.73	34	0.24	70	0.49	2	0.01
青森県	-	-	14	0.33	49	1.17	60	1.43	55	1.31	50	1.19	4	0.10	20	0.48	1	0.02
岩手県	-	-	1	0.03	35	0.90	79	2.03	35	0.90	42	1.08	12	0.31	19	0.49	-	-
宮城県	4	0.04	2	0.03	47	0.78	176	2.93	32	0.53	130	2.17	33	0.55	51	0.85	-	-
秋田県	-	-	2	0.06	47	1.34	79	2.26	12	0.34	43	1.23	11	0.31	17	0.49	1	0.03
山形県	-	-	5	0.17	77	2.57	117	3.90	10	0.33	12	0.40	8	0.27	29	0.97	-	-
福島県	2	0.03	4	0.08	67	1.40	158	3.29	28	0.58	33	0.69	3	0.06	25	0.52	-	-
茨城県	1	0.01	4	0.05	123	1.64	135	1.80	16	0.21	25	0.33	5	0.07	25	0.33	-	-
栃木県	-	-	-	-	46	0.98	81	1.72	22	0.47	20	0.43	2	0.04	32	0.68	2	0.04
群馬県	-	-	5	0.08	62	1.05	245	4.15	16	0.27	9	0.15	5	0.08	41	0.69	-	-
埼玉県	6	0.02	23	0.15	263	1.68	593	3.78	53	0.34	45	0.29	15	0.10	117	0.75	8	0.05
千葉県	56	0.29	8	0.06	141	1.12	354	2.81	84	0.67	115	0.91	18	0.14	73	0.58	13	0.10
東京都	45	0.16	22	0.15	184	1.23	567	3.78	72	0.48	113	0.75	10	0.07	93	0.62	8	0.05
神奈川県	65	0.23	6	0.03	163	0.85	670	3.51	102	0.53	84	0.44	32	0.17	166	0.87	6	0.03
新潟県	2	0.02	9	0.15	60	0.98	115	1.89	50	0.82	22	0.36	34	0.56	33	0.54	4	0.07
富山県	-	-	3	0.10	43	1.48	130	4.48	17	0.59	9	0.31	2	0.07	14	0.48	-	-
石川県	-	-	7	0.24	56	1.93	101	3.48	23	0.79	2	0.07	1	0.03	25	0.86	-	-
福井県	1	0.03	6	0.27	17	0.77	105	4.77	13	0.59	-	-	5	0.23	14	0.64	-	-
山梨県	-	-	-	-	14	0.58	33	1.38	6	0.25	2	0.08	-	-	7	0.29	1	0.04
長野県	2	0.02	3	0.05	52	0.95	119	2.16	56	1.02	19	0.35	11	0.20	39	0.71	3	0.05
岐阜県	4	0.05	9	0.17	25	0.47	70	1.32	13	0.25	6	0.11	1	0.02	16	0.30	-	-
静岡県	23	0.19	12	0.14	97	1.13	291	3.38	35	0.41	37	0.43	2	0.02	67	0.78	1	0.01
愛知県	7	0.04	7	0.04	143	0.79	445	2.46	58	0.32	59	0.33	12	0.07	120	0.66	8	0.04
三重県	1	0.01	3	0.07	32	0.71	232	5.16	20	0.44	22	0.49	14	0.31	38	0.84	-	-
滋賀県	5	0.09	2	0.06	9	0.28	148	4.63	3	0.09	7	0.22	4	0.13	15	0.47	2	0.06
京都府	-	-	3	0.04	52	0.70	266	3.59	23	0.31	19	0.26	1	0.01	37	0.50	2	0.03
大阪府	8	0.03	35	0.18	261	1.37	672	3.54	98	0.52	51	0.27	16	0.08	120	0.63	9	0.05
兵庫県	2	0.01	13	0.10	101	0.79	453	3.54	55	0.43	12	0.09	9	0.07	73	0.57	2	0.02
奈良県	-	-	4	0.11	12	0.34	44	1.26	17	0.49	9	0.26	2	0.06	5	0.14	-	-
和歌山県	-	-	2	0.06	17	0.55	101	3.26	16	0.52	13	0.42	3	0.10	23	0.74	-	-
鳥取県	-	-	2	0.11	47	2.47	133	7.00	11	0.58	1	0.05	1	0.05	12	0.63	-	-
島根県	-	-	2	0.09	25	1.09	150	6.52	10	0.43	44	1.91	2	0.09	17	0.74	-	-
岡山県	15	0.19	3	0.06	17	0.31	183	3.39	11	0.20	3	0.06	10	0.19	31	0.57	2	0.04
広島県	-	-	19	0.26	42	0.58	344	4.78	33	0.46	11	0.15	4	0.06	38	0.53	2	0.03
山口県	-	-	7	0.14	72	1.47	237	4.84	25	0.51	22	0.45	4	0.08	55	1.12	-	-
徳島県	-	-	3	0.13	7	0.30	38	1.65	13	0.57	1	0.04	3	0.13	10	0.43	-	-
香川県	5	0.10	2	0.07	18	0.62	98	3.38	8	0.28	12	0.41	-	-	17	0.59	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	66	1.78	110	2.97	25	0.68	28	0.76	6	0.16	34	0.92	1	0.03
高知県	-	-	19	0.63	22	0.73	70	2.33	16	0.53	27	0.90	5	0.17	21	0.70	1	0.03
福岡県	-	-	26	0.22	93	0.78	600	5.00	82	0.68	169	1.41	3	0.03	114	0.95	12	0.10
佐賀県	-	-	11	0.48	16	0.70	61	2.65	7	0.30	13	0.57	1	0.04	21	0.91	-	-
長崎県	-	-	24	0.55	25	0.57	81	1.84	10	0.23	24	0.55	1	0.02	27	0.61	-	-
熊本県	-	-	16	0.33	37	0.77	284	5.92	13	0.27	22	0.46	1	0.02	57	1.19	-	-
大分県	1	0.02	5	0.14	24	0.67	287	7.97	38	1.06	68	1.89	5	0.14	27	0.75	-	-
宮崎県	1	0.02	5	0.14	39	1.11	438	12.51	16	0.46	12	0.34	3	0.09	29	0.83	1	0.03
鹿児島県	3	0.03	11	0.20	44	0.80	182	3.31	12	0.22	40	0.73	2	0.04	25	0.45	-	-
沖縄県	283	4.88	-	-	13	0.38	126	3.71	10	0.29	105	3.09	1	0.03	16	0.47	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1	0.00	815	0.27	20	0.01	903	0.30	7	0.01	347	0.52	6	0.01	25	0.05	159	0.34
北海道	-	-	101	0.71	1	0.01	19	0.13	-	-	11	0.38	-	-	-	-	1	0.04
青森県	-	-	14	0.33	-	-	4	0.10	-	-	8	0.73	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	-	-	40	1.03	-	-	20	0.51	-	-	6	0.50	-	-	-	-	8	0.40
宮城県	-	-	21	0.35	-	-	25	0.42	3	0.25	2	0.17	-	-	-	-	15	1.25
秋田県	-	-	4	0.11	-	-	24	0.69	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13
山形県	-	-	13	0.43	-	-	6	0.20	-	-	6	0.75	-	-	-	-	12	1.20
福島県	-	-	16	0.33	-	-	3	0.06	-	-	12	1.00	-	-	-	-	17	2.43
茨城県	-	-	6	0.08	-	-	13	0.17	-	-	23	1.35	-	-	-	-	3	0.23
栃木県	-	-	3	0.06	-	-	20	0.43	-	-	9	0.75	1	0.14	-	-	3	0.43
群馬県	-	-	15	0.25	-	-	52	0.88	-	-	21	1.50	-	-	1	0.13	4	0.50
埼玉県	-	-	37	0.24	-	-	25	0.16	-	-	24	0.60	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	65	0.52	-	-	35	0.28	-	-	23	0.74	-	-	-	-	3	0.33
東京都	-	-	44	0.29	1	0.01	31	0.21	1	0.03	25	0.66	1	0.04	-	-	5	0.20
神奈川県	-	-	28	0.15	-	-	35	0.18	-	-	24	0.62	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	38	0.62	1	0.02	56	0.92	-	-	3	0.27	-	-	-	-	12	1.00
富山県	-	-	5	0.17	-	-	4	0.14	-	-	1	0.14	-	-	-	-	5	1.00
石川県	-	-	1	0.03	-	-	5	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	0.05	-	-	11	0.50	-	-	2	0.67	1	0.17	-	-	2	0.33
山梨県	-	-	8	0.33	-	-	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.50
長野県	-	-	13	0.24	-	-	14	0.25	1	0.09	4	0.36	-	-	-	-	2	0.18
岐阜県	-	-	9	0.17	-	-	15	0.28	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	48	0.56	-	-	24	0.28	-	-	7	0.35	1	0.11	-	-	6	0.67
愛知県	-	-	34	0.19	-	-	66	0.36	-	-	4	0.12	-	-	1	0.07	9	0.60
三重県	-	-	16	0.36	-	-	9	0.20	-	-	4	0.33	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	3	0.09	-	-	7	0.22	-	-	5	0.71	-	-	1	0.14	2	0.29
京都府	-	-	7	0.09	-	-	16	0.22	-	-	3	0.17	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	36	0.19	2	0.01	59	0.31	-	-	13	0.29	-	-	1	0.08	6	0.46
兵庫県	-	-	15	0.12	-	-	52	0.41	-	-	10	0.29	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	7	0.20	-	-	2	0.22	-	-	2	0.33	-	-
和歌山県	-	-	3	0.10	-	-	5	0.16	-	-	1	0.25	1	0.09	1	0.09	2	0.18
鳥取県	-	-	7	0.37	-	-	1	0.05	-	-	1	0.33	-	-	1	0.20	2	0.40
島根県	-	-	2	0.09	-	-	3	0.13	-	-	-	-	-	-	13	1.63	1	0.13
岡山県	-	-	15	0.28	-	-	22	0.41	-	-	10	0.83	-	-	-	-	2	0.40
広島県	-	-	10	0.14	-	-	8	0.11	-	-	12	0.63	-	-	1	0.05	4	0.19
山口県	-	-	8	0.16	-	-	12	0.24	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.22
徳島県	-	-	3	0.13	-	-	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	22	0.76	-	-	4	0.14	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	10	0.27	1	0.03	5	0.14	1	0.13	8	1.00	-	-	-	-	5	0.83
高知県	-	-	13	0.43	-	-	29	0.97	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	26	0.22	14	0.12	56	0.47	-	-	16	0.62	1	0.07	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	3	0.13	-	-	8	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
長崎県	-	-	4	0.09	-	-	31	0.70	-	-	15	1.88	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	20	0.42	-	-	11	0.23	-	-	7	0.78	-	-	2	0.13	1	0.07
大分県	-	-	5	0.14	-	-	18	0.50	-	-	1	0.20	-	-	1	0.09	-	-
宮崎県	-	-	17	0.49	-	-	22	0.63	-	-	6	1.00	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	-	-	4	0.07	-	-	4	0.07	-	-	3	0.43	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	2	0.06	-	-	5	0.15	1	0.10	7	0.70	-	-	-	-	11	1.57

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年42週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	18	0.04	8	0.02	527
北海道	-	-	-	-	48
青森県	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	1
宮城県	1	0.08	1	0.08	5
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	2
福島県	3	0.43	-	-	17
茨城県	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	2	0.29	5
群馬県	-	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	13
千葉県	2	0.22	-	-	10
東京都	1	0.04	1	0.04	19
神奈川県	-	-	2	0.25	17
新潟県	7	0.58	-	-	-
富山県	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-
愛知県	4	0.27	-	-	17
三重県	-	-	-	-	15
滋賀県	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	1	0.08	40
兵庫県	-	-	-	-	19
奈良県	-	-	-	-	3
和歌山県	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	10
広島県	-	-	-	-	6
山口県	-	-	-	-	10
徳島県	-	-	-	-	25
香川県	-	-	-	-	37
愛媛県	-	-	-	-	5
高知県	-	-	-	-	6
福岡県	-	-	-	-	91
佐賀県	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	1	0.08	7
熊本県	-	-	-	-	16
大分県	-	-	-	-	9
宮崎県	-	-	-	-	33
鹿児島県	-	-	-	-	8
沖縄県	-	-	-	-	9

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年42週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結 核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年42週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	1	-	5
北海道	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第9巻 第42号 2007年11月2日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。